

参考資料2：方向性（案）を踏まえた各種ニーズ調査結果の報告（概要版）

・公共交通利用者や関係者のニーズに沿った計画とするため、下記調査を行った。

（1）調査概要

1）市民アンケート

① 調査概要

市民の移動や公共交通利用に関するニーズ調査を行った。調査にあたっては、糸満市の公共交通の現状と課題を提示し、市民に公共交通を身近に感じてもらった上で回答できるよう工夫した。

また、全地区から平等に回答を得るため（意見の偏りを少なくするため）、各地区同数の調査票を準備し、自治連絡員の協力を得て配布、回収を行った。

② 回収数

調査期間：2019年7月～10月

地区名	配布数	回収数	回収率
糸 満	500 票	317 票	63.4%
西 崎	500 票	291 票	58.2%
兼 城	500 票	354 票	70.8%
高 嶺	500 票	244 票	48.8%
三 和	500 票	339 票	67.8%
全体	2500 票	1,545 票	61.8%

2）観光客ヒアリング

① 調査概要

調査項目として、観光客の移動ニーズ（市内・市外）に加え、乗り継ぎ拠点やレンタカーステーションの利用可能性について調査した。

市内に来ている観光客（顕在需要）に向けては、市内主要施設4箇所を選定し、調査員を配置してヒアリング形式で調査した。

今後糸満市に来る可能性がある観光客（潜在需要）に向けては、モノレール那覇空港駅に調査員を配置し、ヒアリング形式で調査を行った。

② 回収数

・調査員によるヒアリング形式で調査した。

調査場所	平日（日付）	休日（日付）	回収数
①ゆいレール那覇空港駅	75 票（8/28）	63 票（8/24）	1 3 8 票
②琉球ガラス村	58 票（8/29）	59 票（8/31）	1 1 7 票
③ひめゆり平和祈念資料館	64 票（8/29）	53 票（8/31）	1 1 7 票
④サザンビーチホテル&リゾート沖縄	87 票（8/27）	49 票（8/25）	1 3 6 票
⑤道の駅いとまん	59 票（8/27）	52 票（8/25）	1 1 1 票

3) 高校生アンケート

① 調査概要

糸満市の高校生の通学交通手段や普段の移動状況、路線バスの認知度等を把握するため、糸満市内の高校（2校）と糸満市近郊市町村の高校（6校）に協力を得て配布・回収を行った。なお、糸満市内の高校（糸満高等学校、沖縄水産高等学校）については、1学年の全生徒を対象とし、糸満市に隣接した市町村の高校（豊見城高等学校、豊見城南高等学校、南部農林高等学校、南部工業高等学校、南部商業高等学校、向陽高等学校）については、糸満市から通う1学年の生徒を対象にアンケートを実施した。

② 回収数

調査期間：2019年7月10日～7月24日

学校名	配布数	回収数	回収率
糸満高等学校	330 票	279 票	87.2%
沖縄水産高等学校	240 票	214 票	89.2%
豊見城高等学校	5 票	4 票	80.0%
豊見城南高等学校	37 票	29 票	78.4%
南部農林高等学校	17 票	12 票	70.6%
南部工業高等学校	29 票	26 票	89.7%
南部商業高等学校	27 票	24 票	88.9%
向陽高等学校	47 票	47 票	100.0%
全体	722 票	635 票	88.0%

4) 住民向けワークショップ

① 調査概要

第1回ワークショップでは、参加者に糸満市の現状と課題を紹介し、市民アンケートの結果を地区別分析したものを見たうえで、自身が住んでいる地区の現状を把握してもらう。その上で、住民として将来の公共交通に「求める役割」を伺った。

第2回ワークショップでは、地域公共交通が担う役割を踏まえ、2つのテーマ「公共交通弱者が移動しやすい理想的な公共交通網とは」、「市外へマイカーで移動している人を公共交通に転換するには」を討議した。

また、真栄里地区に計画されている新交通ターミナルにどのような機能を付したら活性化するか、アイデアを出し合った。

○第1回ワークショップ 2019年9月7日 ふくらしや館 10時～13時開催

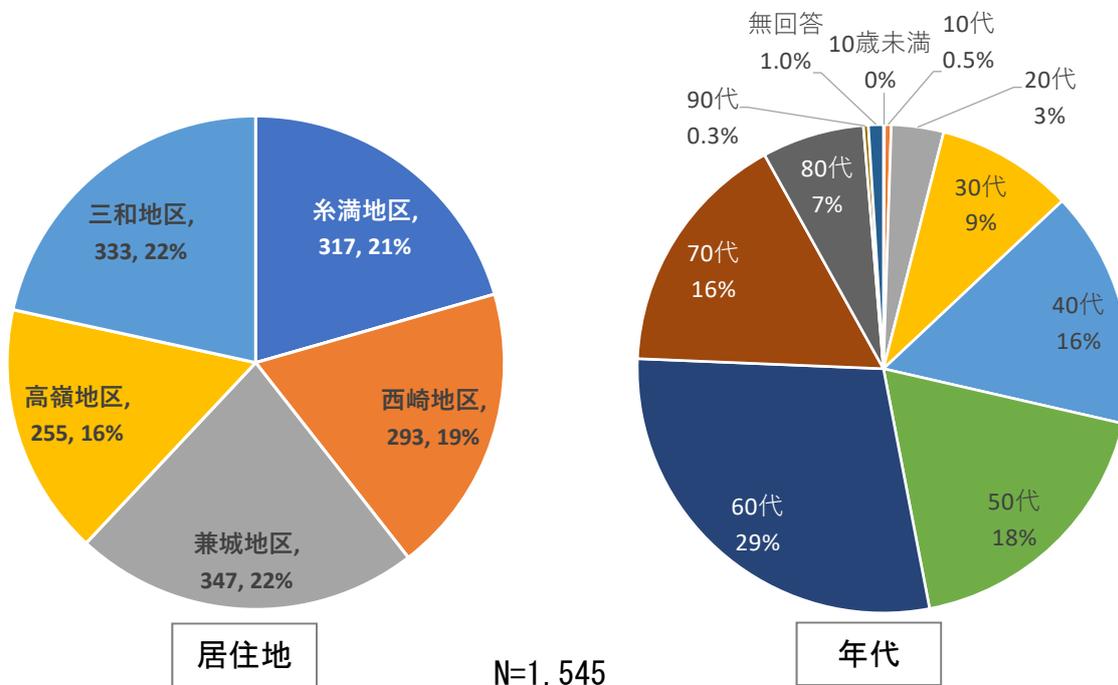
○第2回ワークショップ 2019年9月28日 ふくらしや館 10時～13時開催

(2) 各種ニーズ調査結果

1) 市民アンケート（回答世帯数 = 1,545）

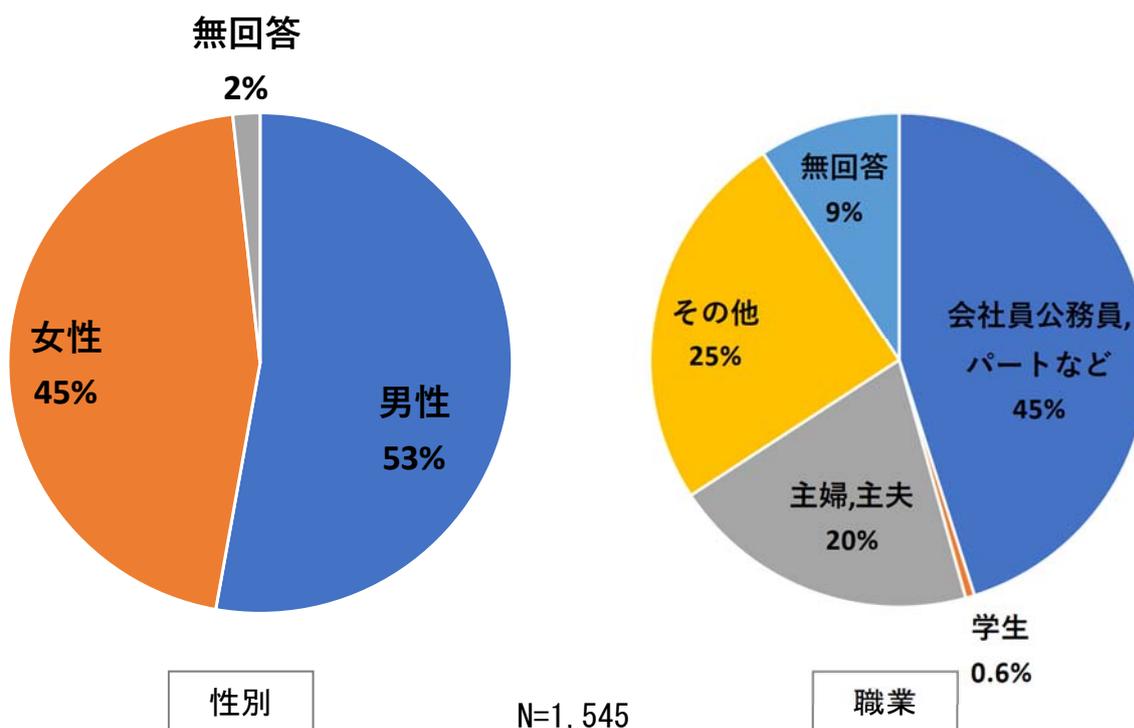
① 回答者の居住地と年代

- ・居住地割合については、全地区おおむね同程度の割合となっている
- ・年代は、60代が最も多く、次に50代、次いで40代と70代が同程度の割合で、全体として回答者の半数以上が60代以上となり、高齢者からの回答が多い結果となった



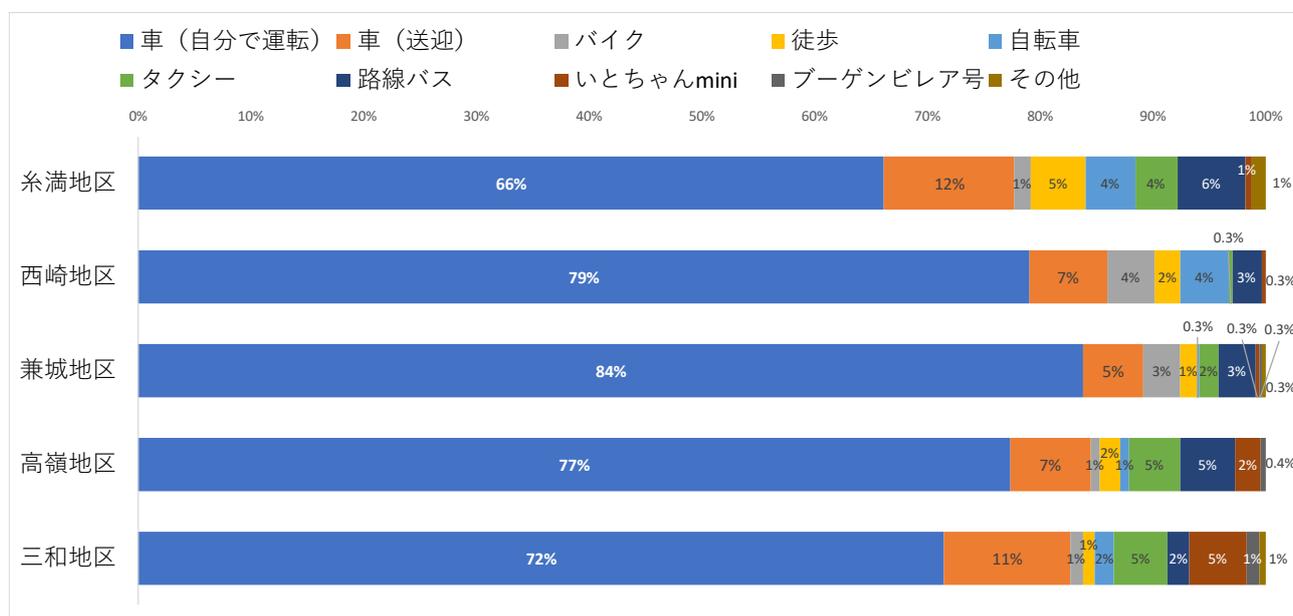
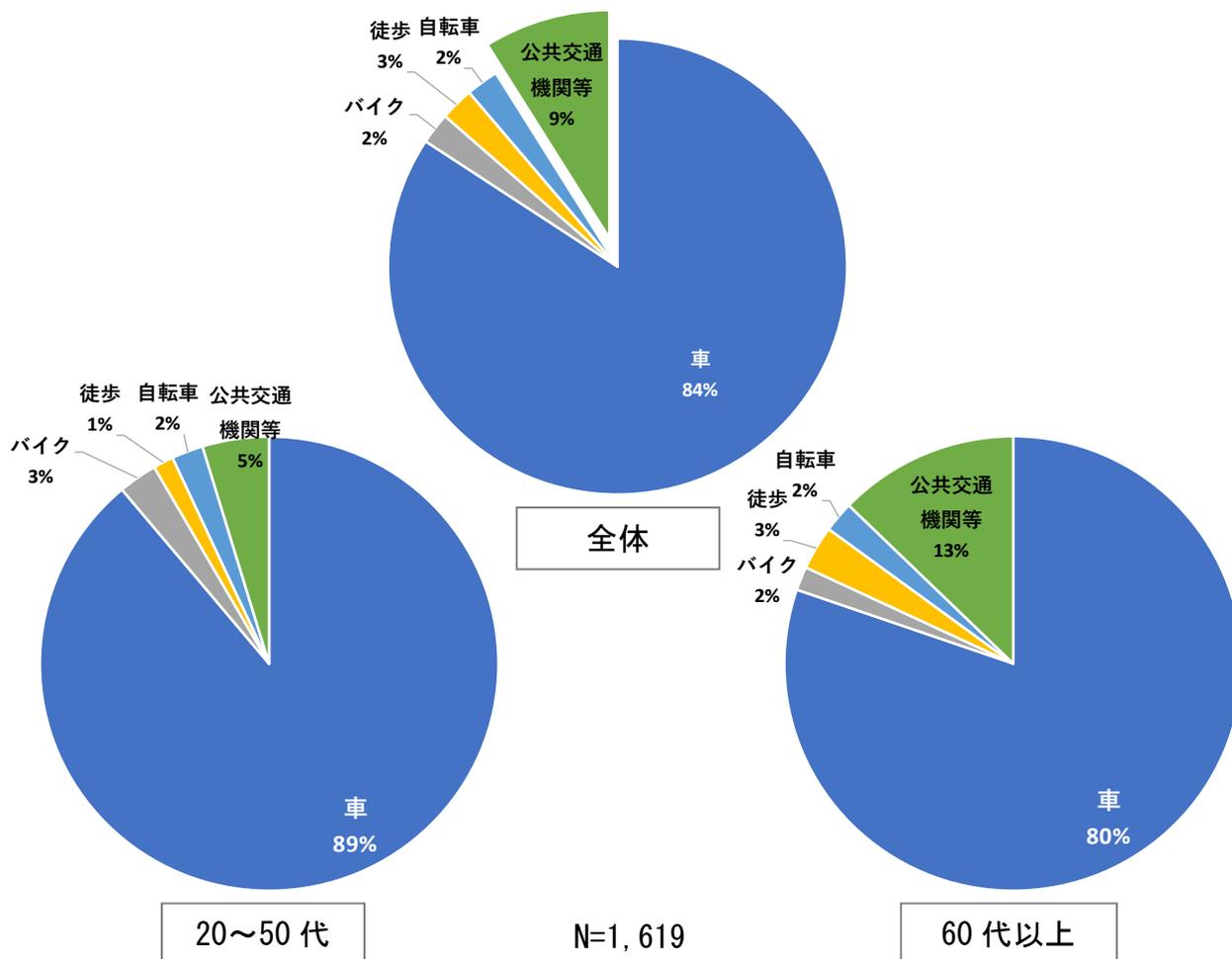
② 回答者の性別と職業

- ・性別は、男性が53%、女性が45%となり、男性の回答が多かった
- ・職業は、会社員・公務員・パート等が45%で最も多く、次いで主婦・主夫が多かった。



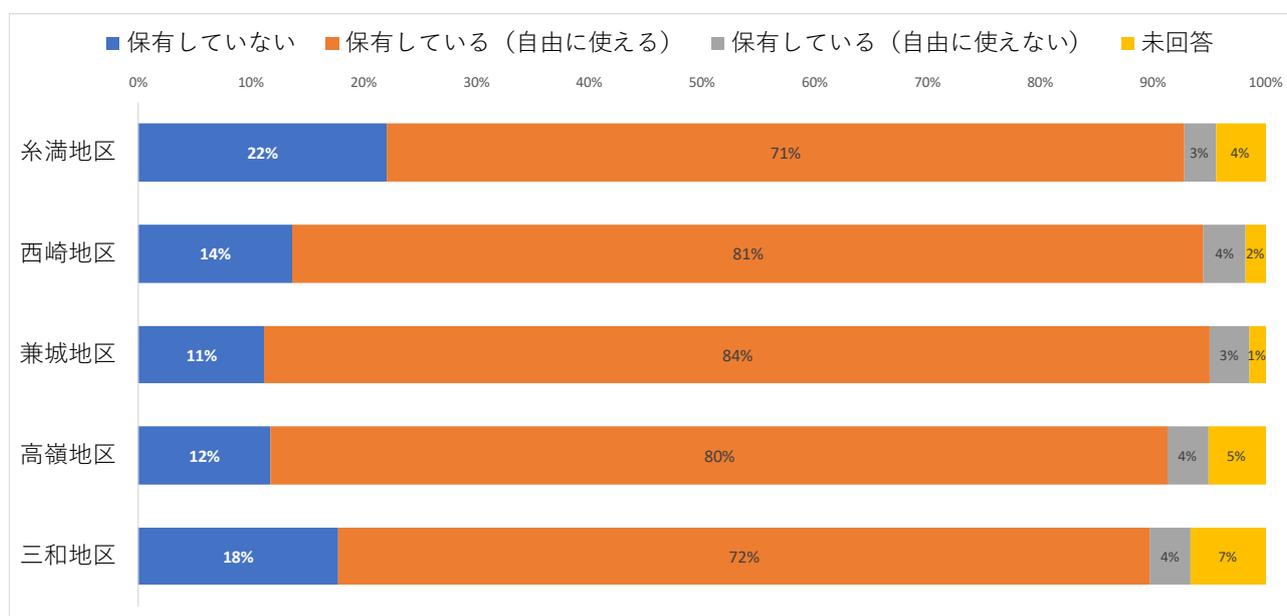
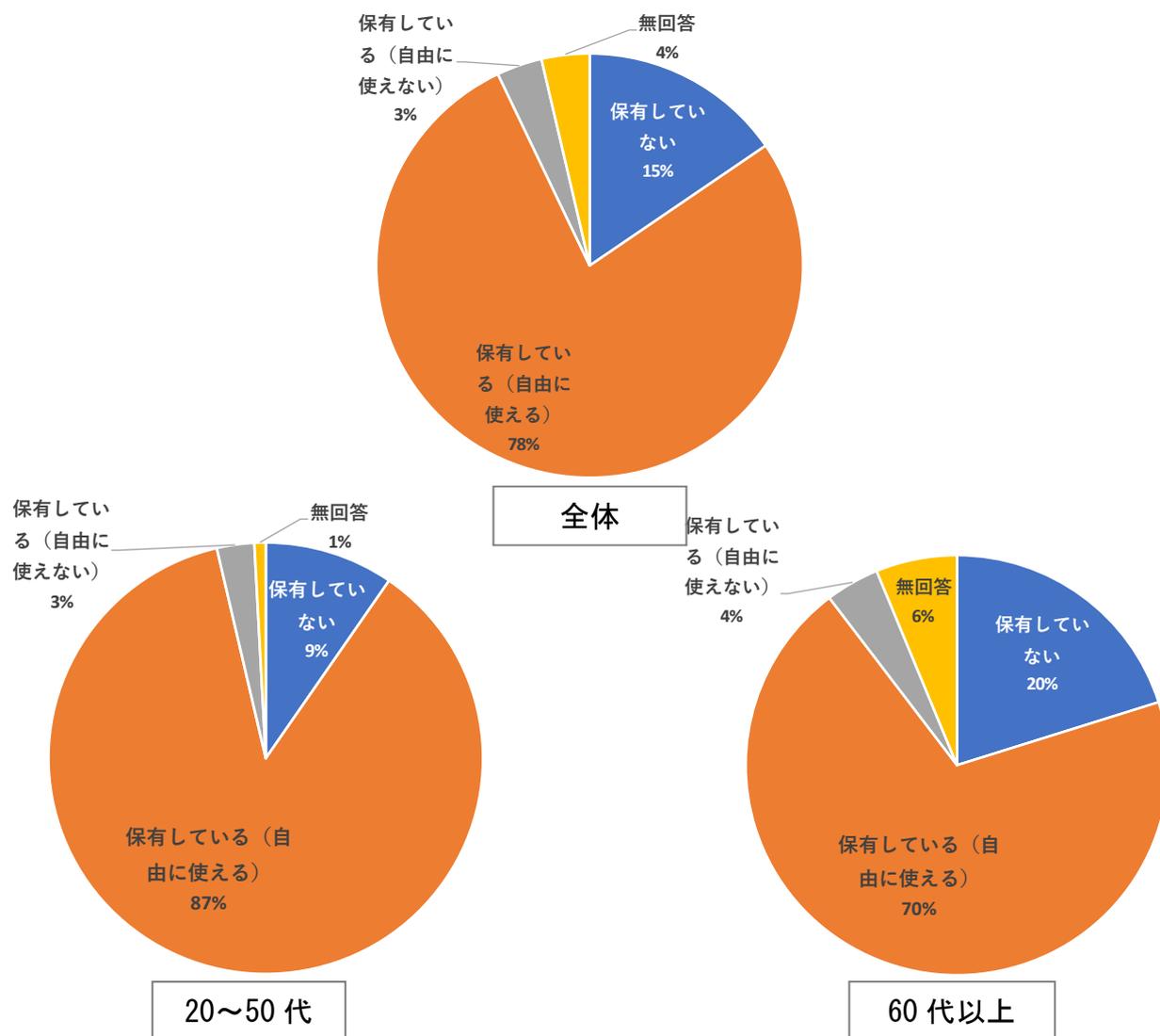
③ 普段利用している主な移動手段

- ・ 普段利用している主な移動手段を伺ったところ、ほとんどの回答者が車と回答し、バスやタクシー等の公共交通機関を利用しているのは、9%であった。
- ・ 年代別で見ると、20～50代の公共交通利用は5%、60代以上は13%であった。
- ・ また、地区別で見ると、糸満地区は路線バス利用が最も多く、自家用車での移動が最も少ない結果となった。バスの運行頻度が高く、中心市街地である糸満地区は、徒歩または自転車圏内に生活に必要な機能が揃っていることから、自家用車利用が少ないと考えられる。
- ・ 三和、高嶺地区はいとちゃん mini を主な交通手段と回答した方が多かった。



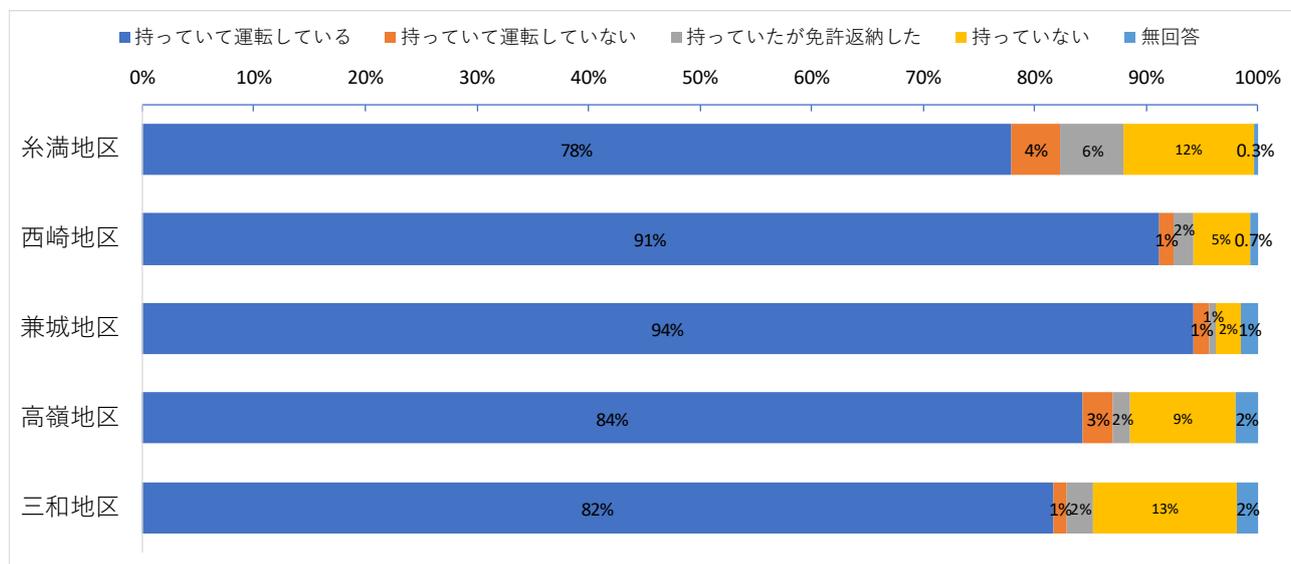
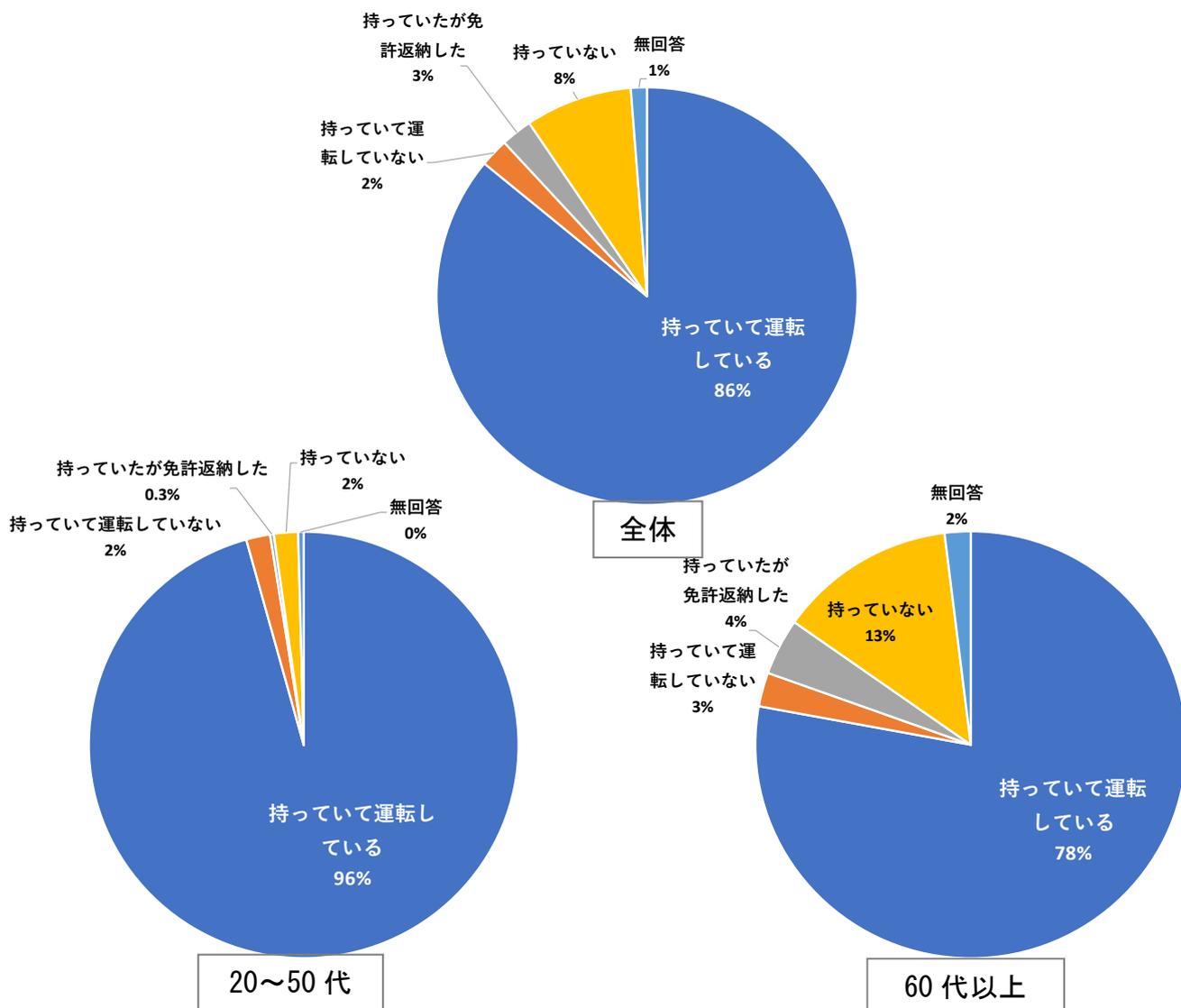
④車やバイクの保有状況（使用有無にかかわらず）、

- ・車両の保有状況は、車両免許保有割合と同じく 20 代～50 代の方が多く結果で、60 代以上は 20%の方が保有していないと回答した。
- ・また、地区別でみると、車両保有割合が少ないのは糸満地区、次いで三和地区であった。



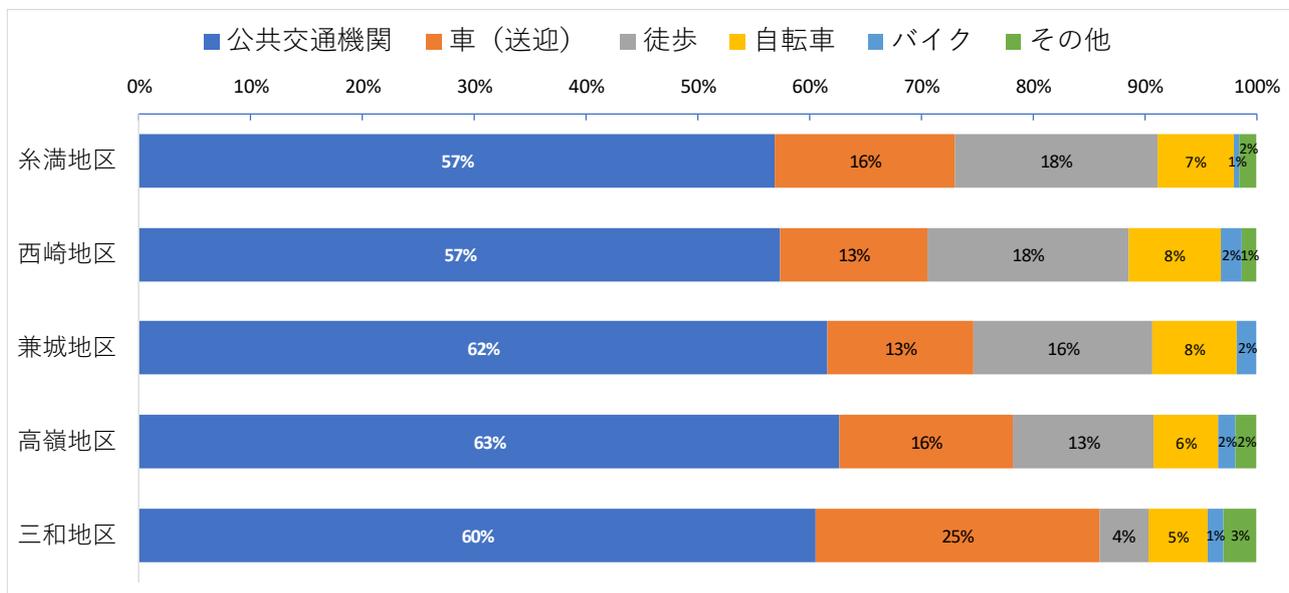
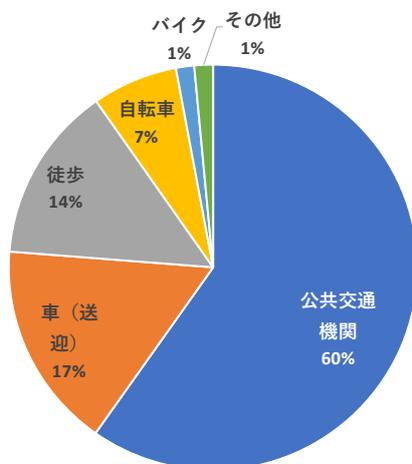
⑤ 運転免許の保有状況

- ・ 運転免許保有状況を伺ったところ、回答者の86%が免許を持っていて運転していると回答した。
- ・ 年代で見ると、20～50代の回答者のほとんどが持っていて運転していると回答している。
- ・ なお、60代の免許返納者は4%である。
- ・ 地区別で見ると、車両の保有状況と同様に糸満地区は免許保有者が少ないことから、自家用車がなくても生活できる機能が都市に備わっていると考えられる。



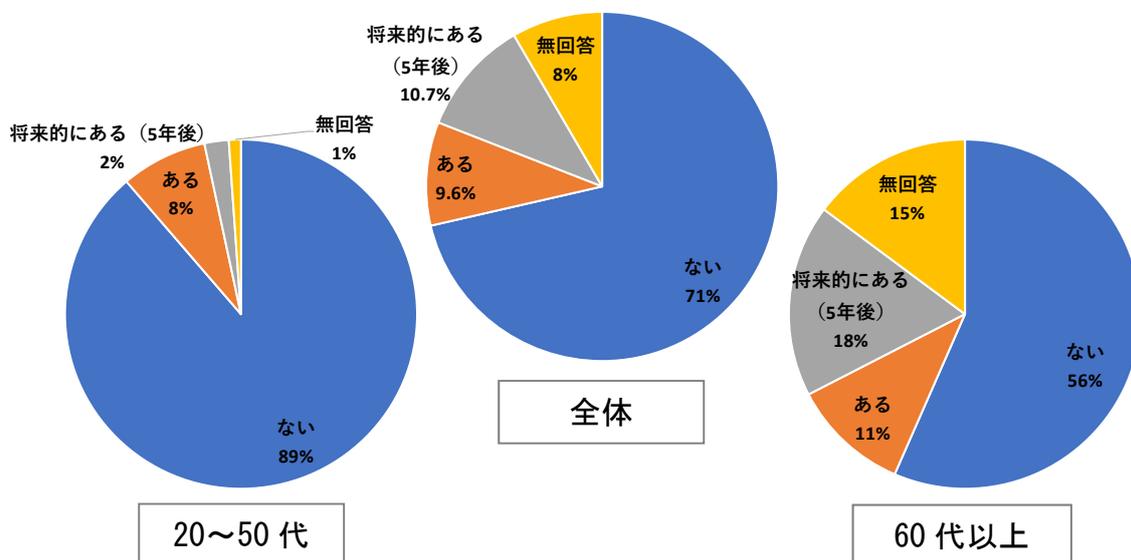
⑥ 将来自分で運転できなくなった場合、どのような移動手段になるか

- ・将来の移動手段について伺ったところ、60%の方が公共交通機関と回答した。
- ・地区別では、三和地区の方々は将来の移動手段として車（送迎）と回答した方が多かった。



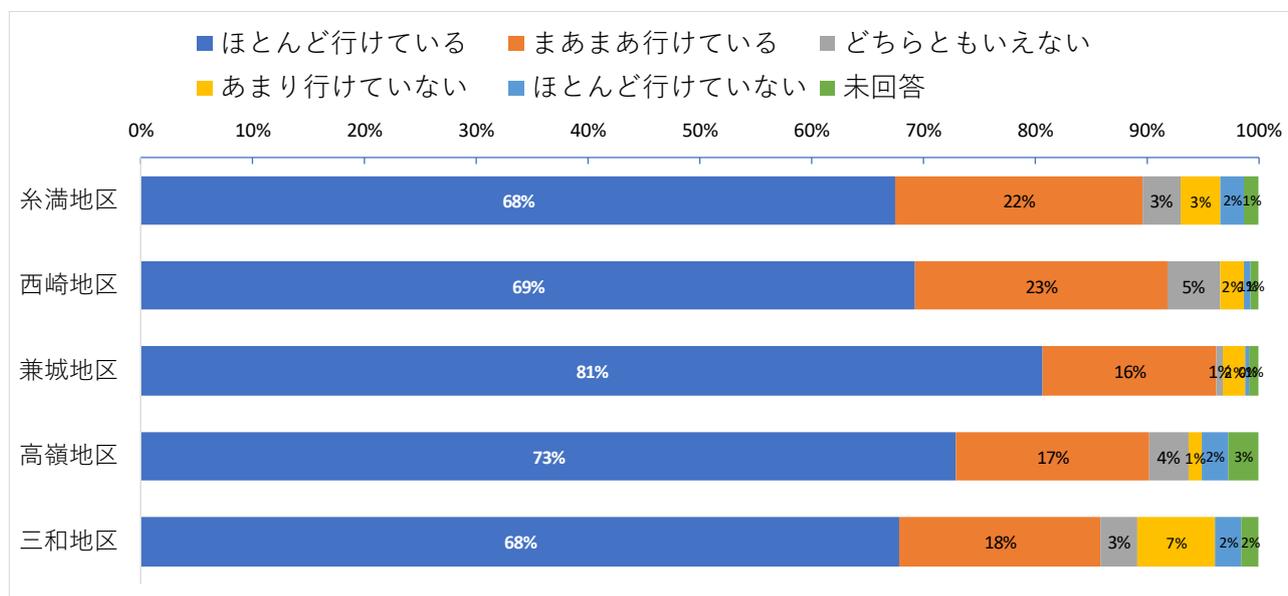
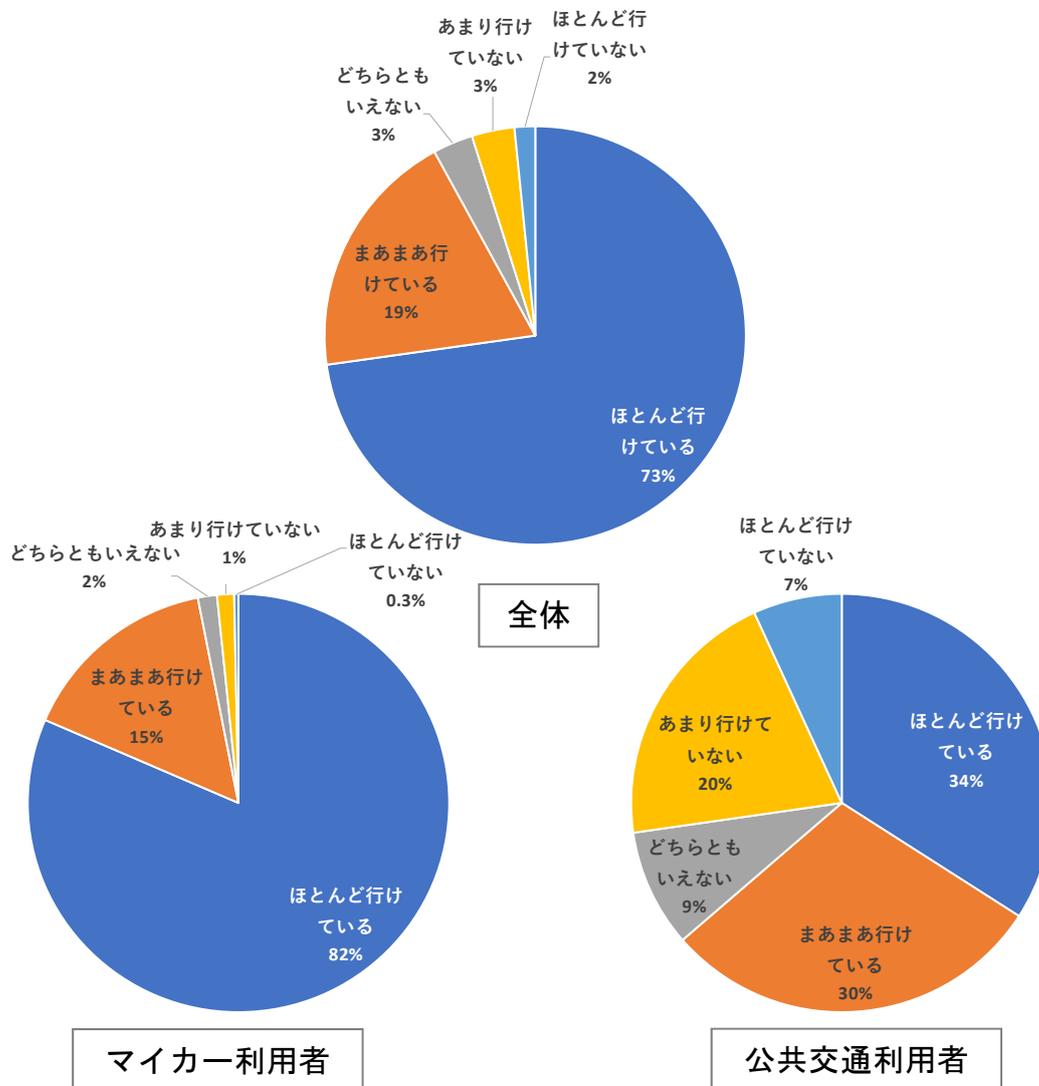
⑦ 自分で運転することに対する不安

- ・自主運転に対する不安を感じるか伺ったところ、20～50代の方々のがほとんどないと回答した
- ・60代以上の回答者も、あるまたは将来的にあると回答した方が約30%いたものの、半数以上はないと回答した。



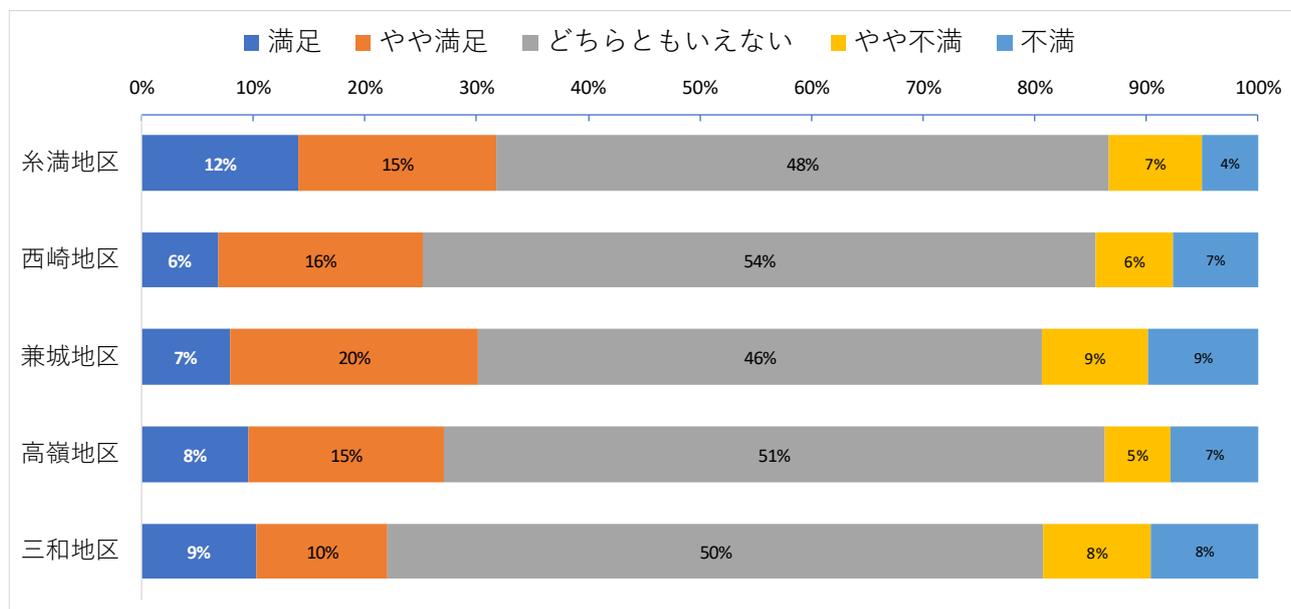
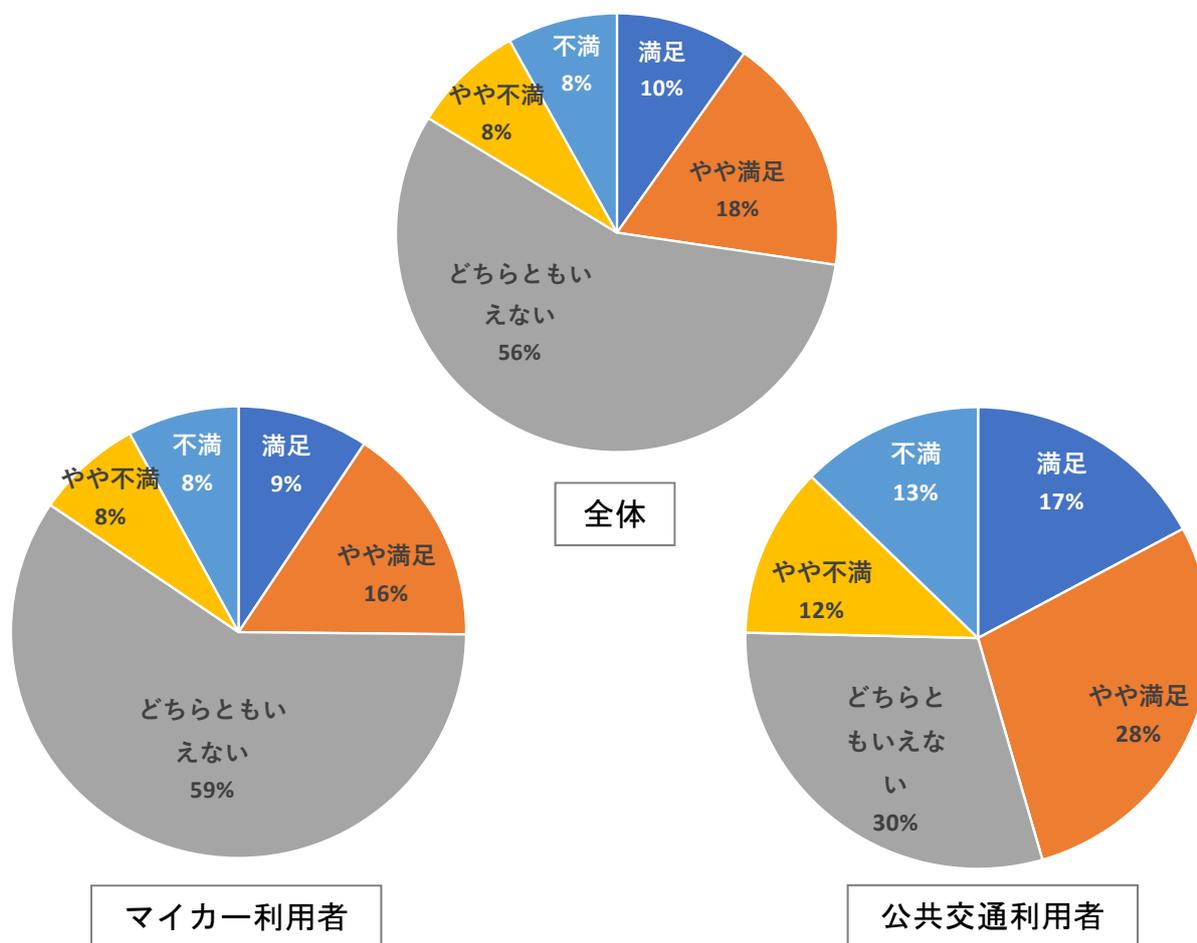
⑧日常生活において、あなたが行きたい場所に行きたい時に行けているか

- 日常生活の移動について伺ったところ、92%の方が、ほとんど行けている、まあまあ行けていると回答した。
- しかし、主な移動手段として公共交通を利用している方々でほとんど行けている、まあまあ行けていると回答したのは64%であった。
- また、地区別でみると、あまり行けていない、ほとんど行けていないと回答した割合は、三和地区が最も多かった。



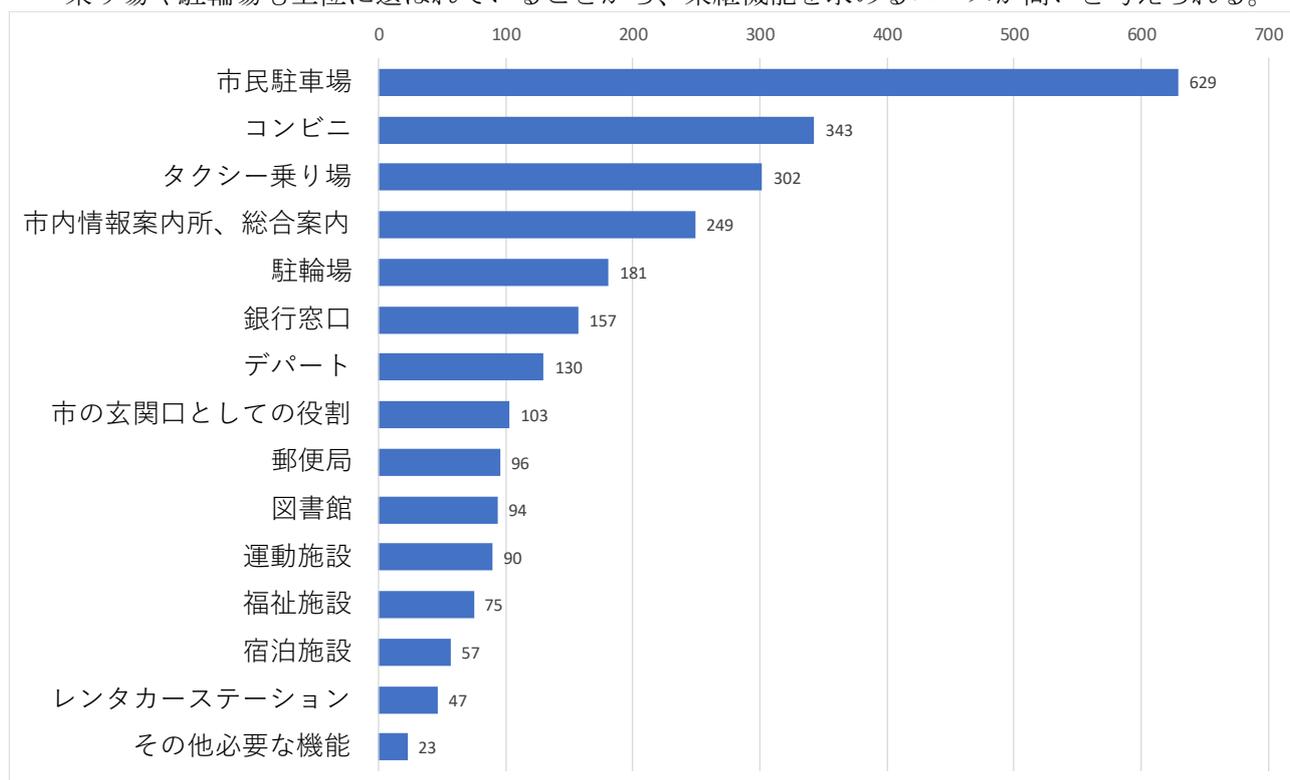
⑨公共交通サービス全般の満足度を教えてください

- 公共交通サービス全般（路線バス、タクシー、いとちゃん mini、ブーゲンビレア号）の満足度を伺ったところ、回答者全体としては、どちらともいえないが過半数を占めた。
- 主な交通手段として、マイカーまたは公共交通と回答した方で結果を分けると、公共交通利用者は満足、やや満足と回答したのは45%であった。
- 実際に公共交通機関を利用している方と利用機会が少ない方の満足度に大きく違いがでている。（本アンケートの回答者のうち、公共交通利用者は約9%）



⑩新交通ターミナルに求める機能

- ・新交通ターミナルに求める機能について、選択方式で伺ったところ、市民駐車場が最も多く、タクシー乗り場や駐輪場も上位に選ばれていることから、乗継機能を求めるニーズが高いと考えられる。

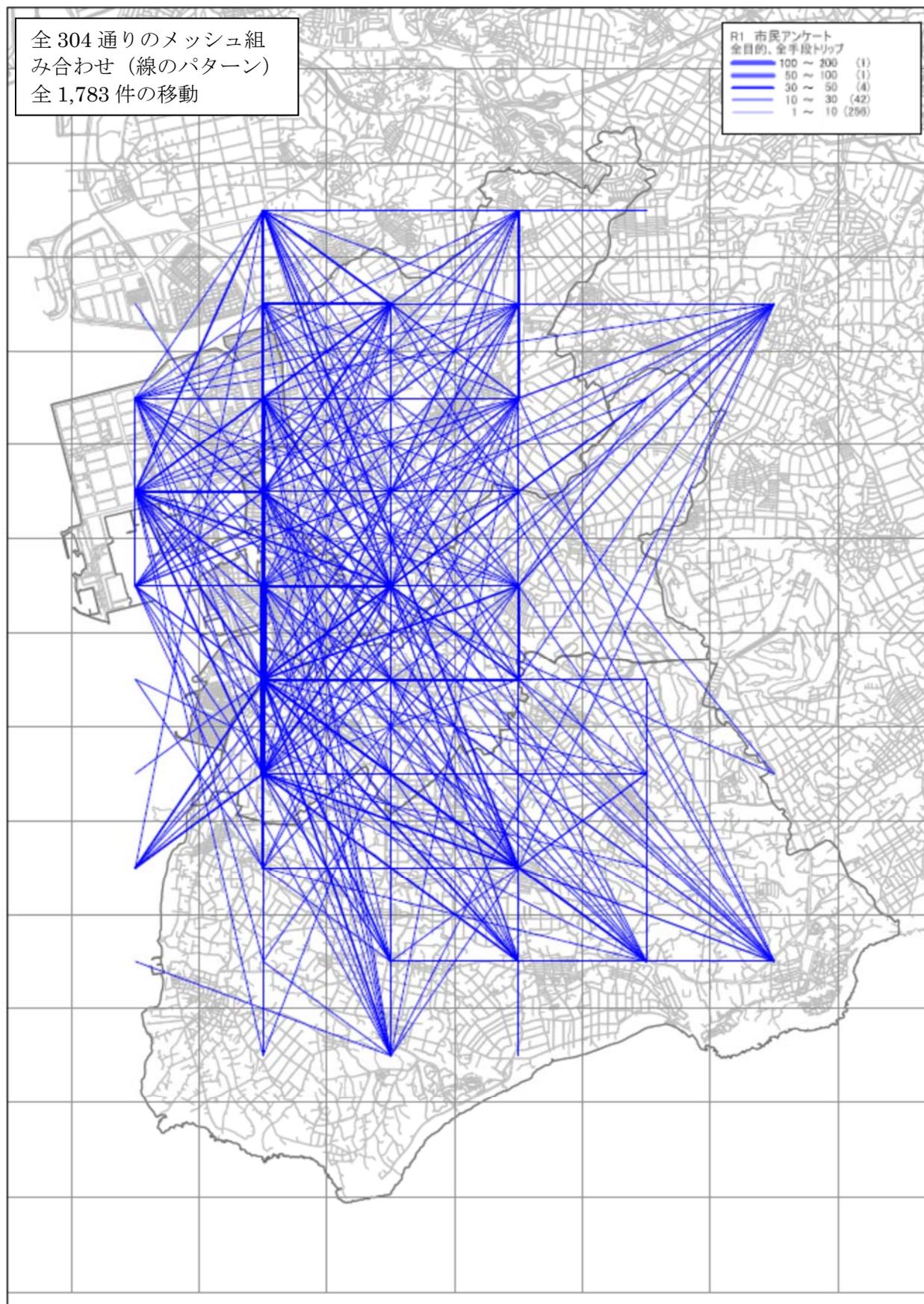


※その他必要な機能として記入されたもの

モノレールの連結
本島内乗り継ぎ等簡単に検索できるシステム設置
Wi-Fi 及びキャッシュレス機能の促進
乗車するまでの空いた時間で買い物ができるレストランやスーパーマーケットなど
食事所
待合所（クーラー付）、喫茶室、ATM
金融関係のキャッシュコーナー
シャワー施設
休憩場
バリアフリー
休憩所
多機能型施設
複合施設、子育て支援交流
病院（総合）
公民館
貸事務所、商工会事務所等産業支援センター機能
交番などの警護施設
公衆電話
ゴミ箱

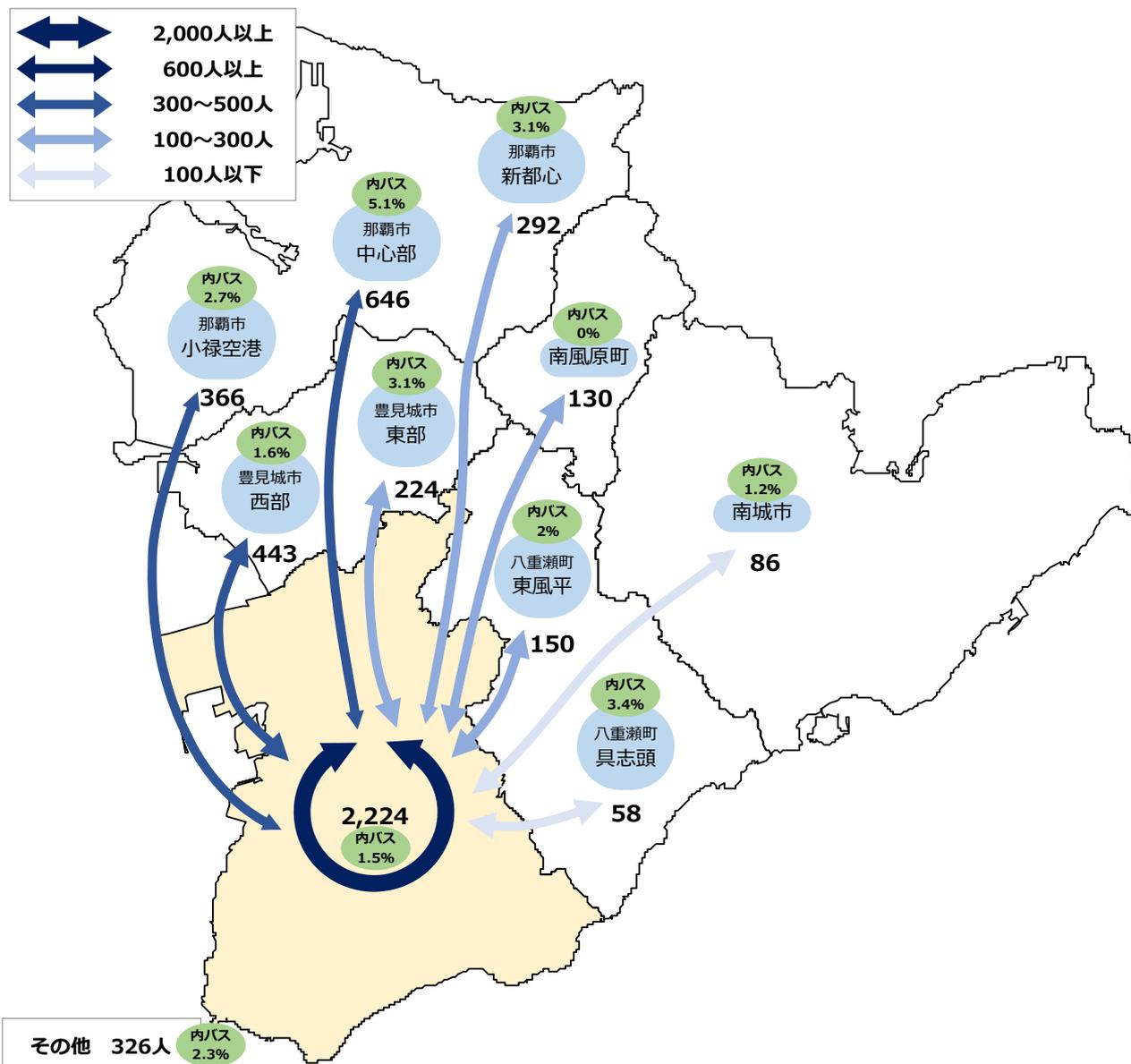
⑪市民の行先別流動

- 市民アンケートで目的別に移動先を伺った結果を下記図に整理した。
 出発：回答者の居住地（概ね字の中心）
 到着：外出の目的「通勤、通学、通院、買い物、レジャーや観光」別に聞いた具体的な施設（概ね住所レベル、複数回答可）を1kmメッシュレベルで集約



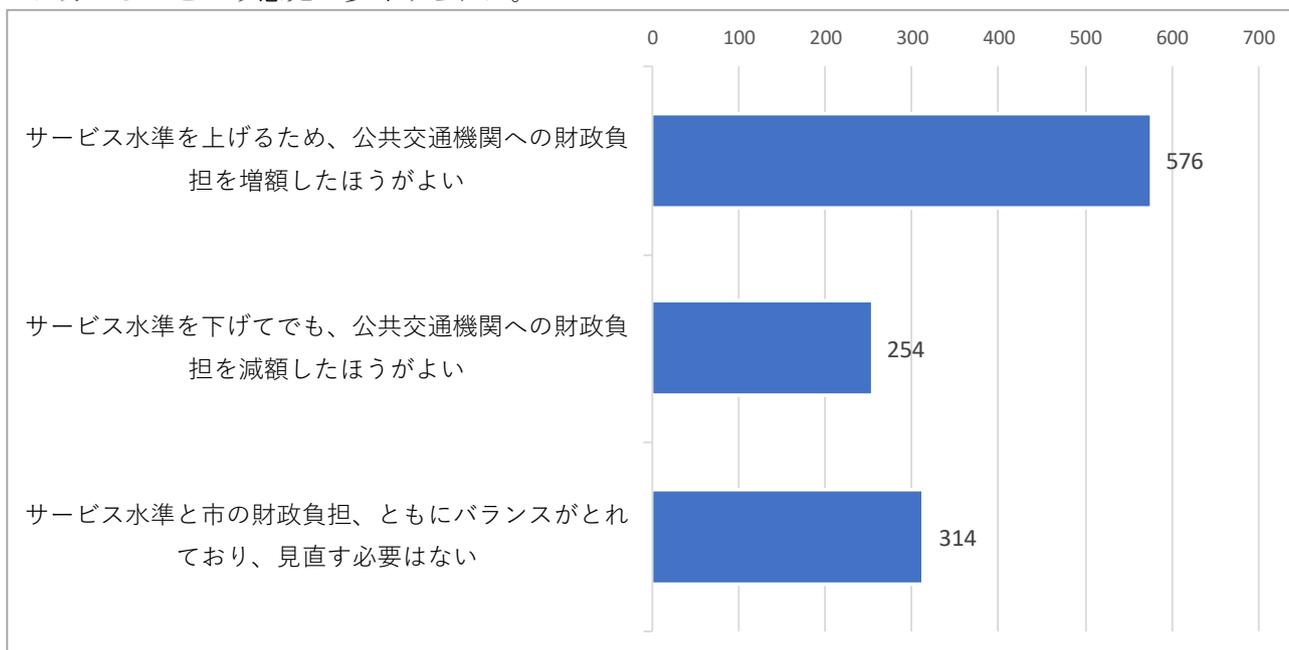
参考【市外への流動まとめ】 ※平成30年度業務報告書より

方面	通勤	通学	通院	買物	レジャー	合計
糸満市内	403	184	444	969	224	2,224
那覇市中心部	181	22	71	158	214	646
新都心方面	41	4	15	87	145	292
小禄・空港方面	97	12	36	116	105	366
豊見城市西部	71	8	132	169	63	443
豊見城市東部	40	7	72	90	35	244
八重瀬町東風平	18	6	52	47	27	150
八重瀬町具志頭	14	10	3	10	21	58
南風原町	23	0	22	39	46	130
南城市	19	0	2	11	54	86
その他	67	6	18	16	219	326



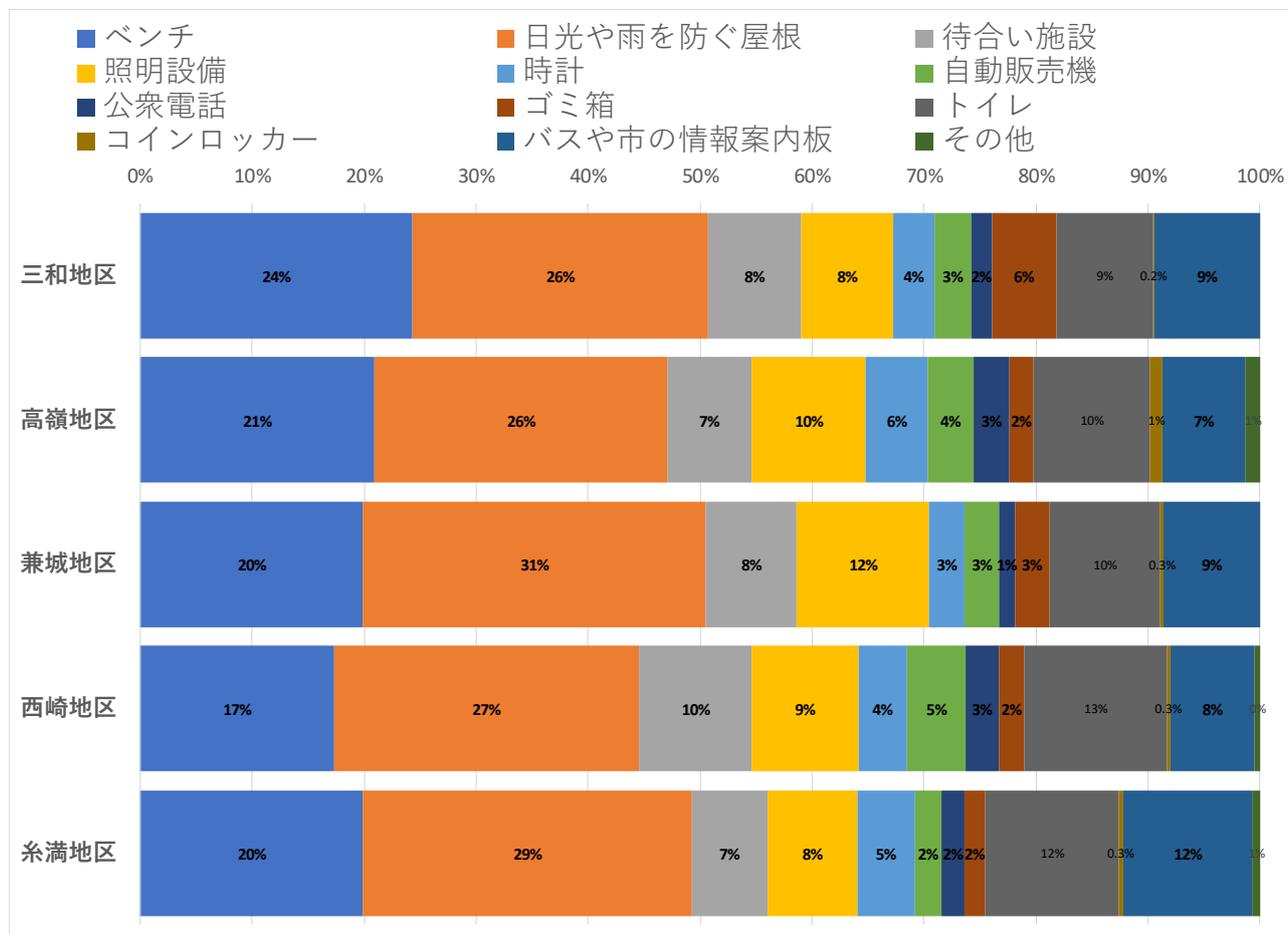
⑫糸満市の公共交通サービス水準と財政負担とのバランスについて

- 今後の公共交通維持の考え方について伺ったところ、サービス水準を上げるため、財政負担を増額した方がよいという意見が多くみられた。



⑬集落の中心となるバス停に求める機能

- 自宅周辺の拠点集落のバス停に求める機能を伺ったところ、屋根が多く、ついでベンチ、トイレ、照明設備の順であった。



⑭ 将来の公共交通ネットワーク（素案）に対する自由意見

- ・市民アンケートで自由意見として記入された事項を項目ごとに整理する。

ア) 幹線

幹線－【新交通システムの導入】

意見内容
58号線、331号線の交通渋滞の為モノレールや電車など延伸（南部→北部）
LRTの早期導入
ここ10年、急激なマンション等の増加による交通渋滞をタクシー乗務員として感じています。将来、路面電車、モノレールを本市まで誘致してほしいです。
モノレール、鉄道
モノレールがあったら夢みたいです
モノレールがないので、バス等のサービスを充実してほしい。他の市町村に負けています。
モノレールが糸満まで運行されるといいと思う
モノレールが糸満まで伸びてくれて運賃が少し安くなったら利用する
モノレールが糸満まで来てほしい
モノレールが糸満市まで運行してほしいです
モノレールが南部までくるといい
モノレールが必要。市内バス（100円均一）などがほしい。
モノレールか路面電車
モノレールでは事業費も運賃も高くなりすぎる。安価な路面電車で広大な路線網を、周辺の市町と連携して作ってほしい。駅と地域を結ぶコミュニティバスも。
モノレールとのアクセス
モノレールの延伸・路面電車の導入
モノレールの延伸を強く希望します
モノレールの延長、もしくは連結
モノレールの改善
モノレールの糸満への延伸
モノレールの南伸が出来るように
モノレールの南伸か路面電車の新設をお願いします
モノレールや（電車・バス）を利用して、市民の自家用車を減らすことがいいと思います
モノレールや路面電車の計画等、那覇中心で糸満方面は無視されているのは納得できない
モノレールや路面電車を糸満市まで延伸！！
モノレールを一部で運行しないで南部～北部まで運航してほしい
モノレールを沖縄全域に延伸してほしい
モノレールを糸満まで
モノレールを糸満まで延伸してほしい。路線バスも小型化する。
モノレールを糸満市へ延伸してほしいです
モノレールを糸満市まで持って来てほしい
モノレールを北から南までのばしてほしい

モノレールを利用したい
モノレール延伸又は鉄軌道を中心としたバス路線の検討が必要
モノレール等鉄道を糸満まで導入してほしい、未来のために
モノレール路線、バスやタクシー、自家用車の交通緩和に繋がる
沖縄南部周辺路線の設置（東京山手線のように）
沖縄本島南北を走る路面電車が重要と思います。
交通弱者のためにも、糸満市もバスだけではなく鉄軌道（鉄道・モノレール・LRT）の導入が必要である
糸満から名護まで南北を貫通する鉄道を一本通し、拠点拠点に料金の安い県民駐車場を設置する
糸満までのモノレール延伸
糸満までモノレールが延伸。いとちゃんばすの充実（頻度を増やす）
糸満ロータリーまでモノレールを延長してほしい
糸満市までモノレールを伸ばしてもらいたい
糸満市及び南部地域にもモノレールを通してほしいです。最低でも与那原あたりまでぜひ実施して下さい。
糸満市民もモノレール等定時刻の乗り物を希望します。通勤、通学、観光客の需要もあると思います
時間通りくるモノレール！！
主要道路の道幅拡張・モノレールを延長、各観光施設に駅を設置！
中心市街地迄のモノレール延伸か新交通システム導入
定時可能なモノレールの延伸
定時速達の路面電車、モノレールを早めに整備してほしいと思います
鉄道（電車）があつたらいいな。糸満～山原まで。でもバスでもあちこち行きたいです♪
鉄道が糸満に届かないのであれば、那覇糸満間のバスの回数は更に充実させるべき（やんばる同様へき地かする）
鉄道及びモノレールの南伸
電車かモノレール導入
電車やモノレールとの連携
那覇⇄糸満の電車路線
那覇から豊見城そして糸満に至るモノレールの延伸を希望します
那覇までのモノレール、路面電車希望。タクシー料金のサービス
那覇市から糸満市までの路面電車の措置と駅からの巡回バス。他県のようにルートを巡るバスを走らせる。すると観光地へも自由に行けるのではないか…。糸満市西崎～那覇まで国際通りに直接行けるルートがない。会社を開南経由にする必要はないのでは?!中部行きは、久茂地経由が主となっている。※他にもアンケート用紙に細かく記述あり
那覇市赤嶺駅や小禄駅等まで定時で運行する路面電車を運行してほしい
南部へのモノレール延伸が実現すれば、糸満市は住みやすさが倍になります。
南部へのモノレール延伸をして頂きたいです。モノレールも使えるようになると、とても便利です
豊崎までモノレールが来てほしい
本土と同じようにモノレールを南部から北部までまっすぐに通し、各駅からバスを通すほうが良い（首里城とか浦添まで伸ばしたのは考えものである）
路面電車やモノレールの延長希望
路面電車をバス停とつなぎ、又他市町村と継ぐ、電車も必要だと思う

路面電車又はモノレールの糸満延伸
新公共交通ターミナルまでモノレールを

幹線－【周辺市町村との接続】

意見内容
②周辺市町村向けは、民間タクシーで、個人負担で対応すべき
331号線（バイパス）を縦貫する路線バスの設定を要求する。（256号線は混雑のため定時性なし。）
向陽高校向けの本数が少ない為、不便です。本数を増やしてほしいです
市街地を充実する事もいいが、その他の地域への配慮されている事がとてもいいと思う。本数を増加させる事で、市内全体の発展に繋がると思う（子供の通学で利用予定那覇までの交通をスムーズにしてほしい）
那覇に出掛ける時に西崎経由のバスを運動公園の東側を通行するようお願いしたい。又、便も少し増やして欲しい
那覇バス糸満営業所から那覇や空港行きのバスを増やしてほしい。真栄里や潮崎に住民が増えているので、バスの路線を見直してほしい。
那覇空港への便、豊見城中央病院への便、那覇の高校へ中学の便利な便、ゆいレール、赤嶺駅へのアクセス
①那覇市、空港方面は定時運行で対応
4,5年前でしたか、空港までのバスがありましたが、どうなったのですか（うまんちゅ市場経由）（ミニバスでもいいので・・・）不便だとなかなか出掛けたくても行けません
幹線にモノレールが整備され、無料の市民駐車場があれば、病院、デパート、図書館等いろんな施設を老後も一人で安心して利用でき、楽しい退屈のない人生が送れると思う。
空港の駐車場料金が高いので、自宅近くからバスで空港まで行けたら良いと思う
空港或いは、赤嶺から糸満市役所近辺までモノレールが望ましいです。将来的には知念岬まで延伸するとか、南部周遊コースが出来れば良いと思います
西崎、空港への不便を日々感じます。空港駐車料金高いので利用したいです
高速の連結
高速道路（豊見城 I c o r 名嘉地 IC）と国道 331 道路との延伸

幹線－【その他】

意見内容
那覇市まで出るのにバスの料金が高すぎる。モノレールの最寄り駅となる赤嶺まではせめて 200 円台で行けるようにしてほしい。
南部海岸線道路 糸満～喜屋武～岬～平和の森～大度～公園
南部広域での整備
北部方面にも気軽に行けるようになってほしい

イ) 支線

支線-【域内交通網の強化】

意見内容
①いとちゃん mini を増便し、自宅までの送迎 ②市内外までの運行 ③市内は 200 円、市外（那覇以南）500 円
①地域をくまなく走れるようなコミュニティバスを考えてもらいたい ②3年間ごとに地域住民の意見を聞いてほしい
③市内の移動手段は、いとちゃん mini 方式の随時対応か乗り合い方式
スージ小も運行できるバスにしてほしい
各字をまわり糸満市役所やスーパー、潮崎サンエー、西崎銀行→マックスバリュー、カインズ、循環バスを一時間に運行してほしい
学校へ通学するのにバスが不便すぎる。(0校時になるとバスがない) 通学時間は本数を増やし、路線もあると助かる。親の負担も減り、交通の便も良くなると思う。
拠点集落を周遊する路面電車を摩文仁の平和記念公園経路で走らせてほしい。路面電車の先進地の富山市などを糸満市議員で視察して下さい
兼城ハイツ内を通るバス等公共交通サービスが欲しい
現在の路線バスが運行しない集落（各字）と市役所を結ぶ提示巡回バスの創設
子供達の為に、スクールバスの導入を検討してほしい
市内のどの地域からもターミナルや役所、市街地に行けるような小型路線バスの運行があると便利（免許返納もやりやすくな）
市役所を中心に交通網が集中するようになると（例えば、バス、タクシー、いとちゃん号等の発着になる）利便性も高まると思う
糸満市全域の現状路線を作してほしい
自家用車での移動ができない市民＝学生、高齢者と考えると通学・通院をしやすい公共交通にしてほしい
巡回の小型バス（コミュニティバス）の運行を早急に考えられないか？
小型路線バス（デマンドバス）の直行便があるといい
中心市街地に遠い集落の人が、不平等にならないような配慮をしてほしい。全ての公共機関が遠方にあり不満を感じている。
日常の買い物、通院等で利便性のある交通ネットワークを形成してもらえたらありがたい。南部（真栄里入口経由）へのモノレールの延伸も期待したい。
年寄りが自由に買い物や病院に行く事が不自由のない生活ができる生活
年寄等、弱者、子供等が、気軽に利用しやすい様にできればと思う
役所、病院、図書館、買い物（潮崎シティー）などを廻る（公共交通）

支線-【運賃体系・運行頻度の見直し】

意見内容
1日フリーパス料金でどこでも行けるように定期券みたいにしては？高齢者の通院や免許返納といった行動にもつながると思う
1日乗車できる市内線があってほしい
バス料金を糸満市中心市街地・周辺市街地の料金を二つの区域に分けて一律にしては？利用が増えるのでは？
市内 200 円の料金
市内線統一料金
小回りのきくタクシーが安心して利用でき、料金も手ごろだといいな。自宅から目的地までいつでも活用できたら本当に便利です。

年よりむけの買い物（サンエーやかねひで）に無料で行ける（免許返納もスムーズになる）

ウ) 交通結節点

交通結節点－【待合環境の充実】

意見内容
バス停ではお互いに情報交換のできる環境が望ましい。絆を深めていきたい。
バス停には照明設備がほしいです
バス停に屋根、すぐにでも整備していただきたいです。待っている方が気の毒です。
充実した待合施設の設置は必要だと思う
待ち合い施設（エアコン）有りだと利用します。時間ももう少し遅くまで運行してもらえるといいなと思います。居酒屋ともタイアップして100円割引とかあると飲酒運転も減ると思います。
足の悪い方でも利用できるように、段差のないバスの入り口だと良い

交通結節点－【乗継利便性の向上】

意見内容
各拠点と幹線、支線が繋がっていれば公共交通を利用したい
各交通会社を1つのターミナルへ整備し、バス停も乗り継ぎに便利な様、1つにしてほしい。乗客の少ない時間帯、市内線は小型バスの運行
電車や航空のような確実な接線性が求められると思う

交通結節点－【ターミナル機能の充実】

意見内容
ターミナルに無料駐車場があると利用すると思う。自宅から遠いのでターミナルまで車で行き、無料駐車場に停めてから公共交通を利用すると便利と思う。有料駐車場だと高額になるので考えてしまう。
公共交通ターミナルを問13に列挙されている宿泊施設を除く全ての機能を整え魅力ある施設として市民に利用されることによって交通ネットワークは接続可能となると思います
新公共交通ターミナルがあると、周辺市町村へ行くのに分かりやすい

工) 利便性向上

利便性向上－【運賃体系・運行頻度の見直し】

意見内容
シニア、学生向けの低価格運賃の導入
公共交通ネットワークがアクセスしやすくなると、交通弱者の方がより利用すると思うので糸満市内の田舎の方の意見をもっと収集
使いたい時に全く使えない。せめて、一時間に一回は運行させるように考えられないのか？考えてもらいたい!!
市内（外別料金）フリーパスにしてほしい（今後）月料定額&年定額及び引き落とし払い（格安、市民割で！！）
糸満はおじおばーが多いからバリアフリーなバスと値段をタダにしてあげてほしい
新道が出来ても旧道を通っているバスは見直すべき。デマンドバスは高すぎるので、拠点バス停、ターミナルまでの足としては使いにくいのでは？自宅*バス停までのアクセスを良くしないと利用は上がらない
大人一人につき、小学生無料のバス料金サービスを金曜日、土日も実施して頂けたら、親子で中心市街地へ出掛ける機会が増えると思う
年金受給者は100円均一で乗れるようにしてほしい
不便なので利用が少ないと考える。十分な運行であれば利用したい。終了時間も。
無料運行してほしい
利用しやすいような交通体系が考えられないものか？現在はムダな運行をしている感じがする。もっと利用しやすい工夫を考えてもらいたい。
利用しやすい低料金
利用料金が低い
料金が安く利用性が良ければ利用したい
料金は市内一律200円とかに低料金に設定した方がいい
料金やコースなどを工夫し又、一日乗車（県内）できる格安料金で利用できれば、外に出る人も増えると思う。こういうアンケートに金をかけるより、トータル面で考えられる人
料金を安くして気楽に利用できること。100円で乗り降り自由にしたりしてほしい
料金設定が高いと家族の人数などを考えると自家用車を使うと思うので料金が“ポイント”だと思う
未就学児、70歳以上は無料など
路線バスが大きすぎる。マイクロバスで考えられないか？なんでガラガラのバスを平気で運行させているのか？考えられない。

利便性向上－【利用者に応じた環境づくり】

意見内容
老人、子供が安心して利用できたら良いですね
車がないと買い物、病院等とても不便な場所になりつつあり、年をとるとどうなるのかと不安です。バス停が近くだと便利なのですが（歩いて買い物に行けない場所です。）
若い頃はどこへも車で買い物できますが、運転免許を返納した後は買い物難民になりそうです。一人になると、最悪引っ越しを考えます。構想コンセプトが早めの実現できるよう応援しています。
弱者に優しい公共交通。運転手だけではなく案内したり、手助けしたりする人の同乗。いざという時に他の機関と連携する。運行他の周知徹底がなく、利用しづらいことがないように！
障害者や高齢者が使いやすい作りしてほしい
上京のたびに思います。100円で乗れるコミュニティバスの便利さに。病院、デパート、学校と小さな場所へを。お客様も老人、小さな子供、ベビーカー等、うらやましい限りです
人が移動する公共交通ネットワークだけではなく、交通機関がなく生活用品の買い出しができない地域や、高齢者や身体に不自由な方の買い物サポートなども考えてほしい。例として→希望商品の配送

(配送代を負担し、原価で購入)
電車のような乗りつぎマップ、子供や高齢者（障害のある人）が利用しやすい工夫が必要
民間バスが通ってないのでとても困ります。学生が住むにはきついです。
利用しやすい事、安全であることを希望します
利用者が少ないのが気になります。便数増やすだけでは財政難になるのでは？高齢者にはバスの乗降は大変だと思う
利用方法がわかりやすく表示されていれば、まずは、利用してみようかって思えます。

利便性向上－【新制度・システムの導入】

意見内容
75歳以上の老人障害者等がタクシーを利用する場合、現行料金の半額以下で乗車できる制度が出来ないものか。
ICはオキカではなく、全国共通のものにする！同じものだと、コンビニでも使用できるし、観光客も利用しやすい
スマホでも分かりやすく、順路やどこを通っているか見て分かるようにならいいと思います
どこでもWi-fiがつながる環境
バス（ハイブリッドにする）小型と大型の使い分け！（ラッシュ時間帯等）
沖縄のバス等はビックリするくらい値段が高い！本数も少なく困る。スイカが導入されない意味が分からない。
高齢者に優しい交通（免許証返納後利用しやすいようにしていただきたい）
今は車の運転をしているのであまり公共交通は使用しない。車の運転をやめた場合はタクシーチケット、他の配布があれば助かると思う。
今後、高齢化が進み、免許の返納も増えると思うので、お年寄りにわかりやすい仕組みを作ってほしい。乗り換えが少なく、目的地に着けるように。低床バス増。
時刻表を提示して、バスが遅れる時には電光提示番などで教えてほしい。
路面電車
路面電車
路面電車がほしい
路面電車を望む

利便性向上－【その他】

その他
マナーの向上
わかりづらい
運行の時間を（1時間事に）やってもらったら、利用者は多くなると思います。頑張ってください。
公共交通機関の充実を求む
時刻表が見やすいようになれば嬉しいです
赤字であっても必要なサービスを!!
年間を通じ、天気によって左右されることなく利用できたらいいと思う
夜バス（夜間）があれば利用したいです
夜間バス求む！
路線を大型車（路線）と中型車（主要施設）への直行バスに分けて運行する事で需要もあるのではないかな!!

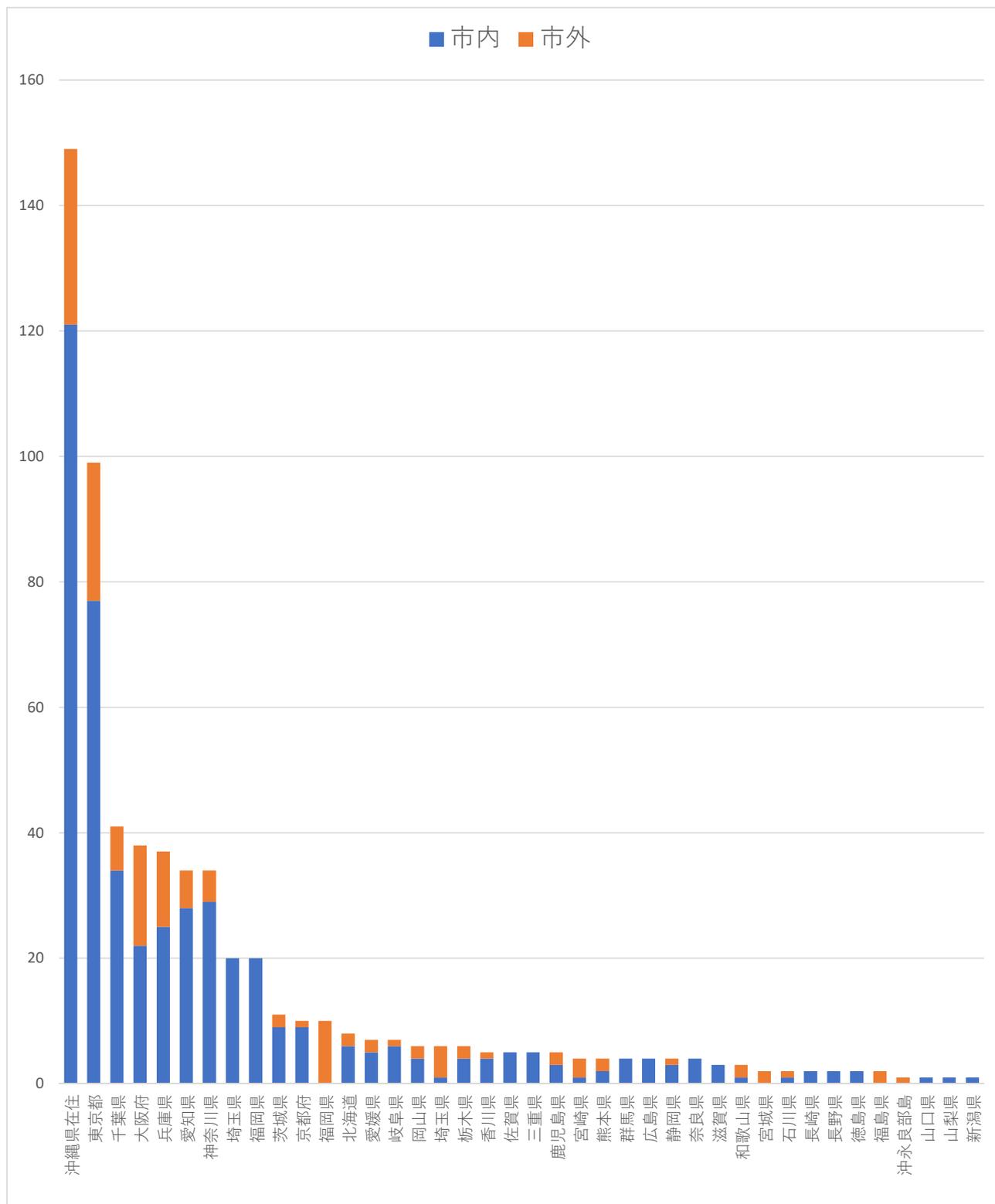
2) 観光客ヒアリング

有効回答数：市内の施設（5か所）でヒアリング調査した観光客 481組

：市外の施設（那覇空港駅）でヒアリング調査した観光客138組

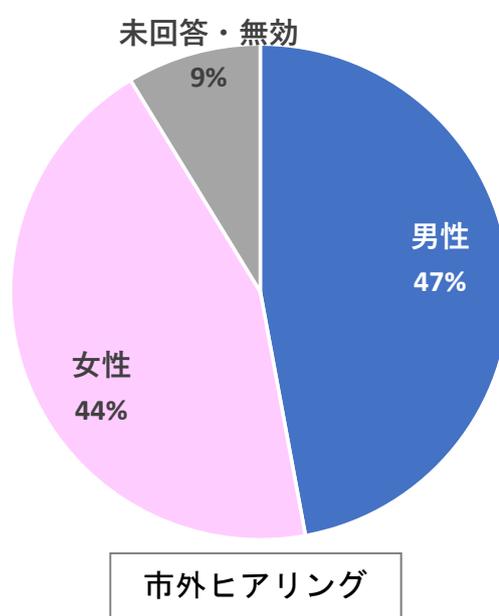
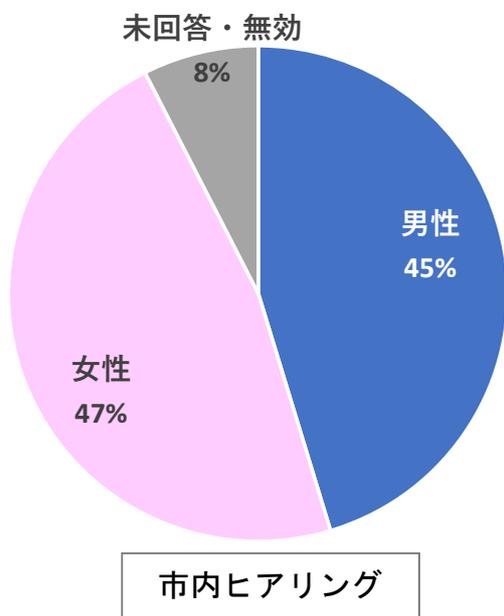
①回答者の居住地

- ・回答者で最も多かったのが県内在住の方、次いで東京都、千葉県、大阪府であった。

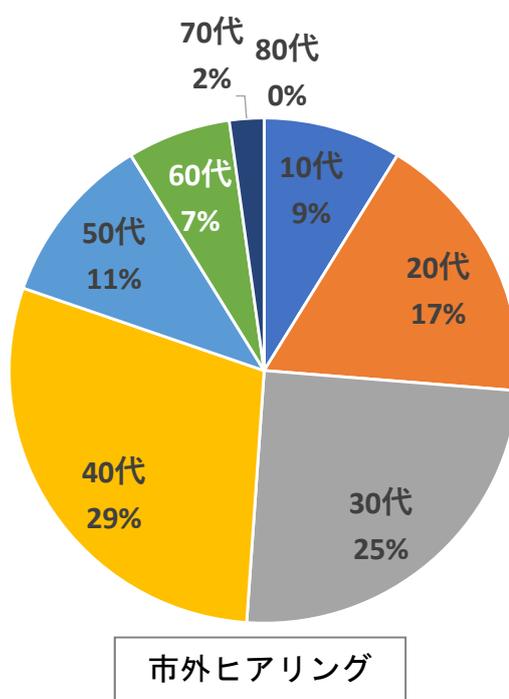
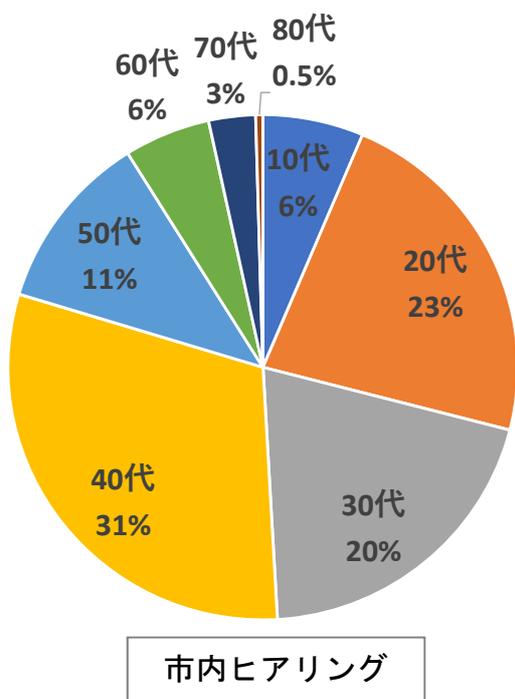


②回答者の性別

- ・ヒアリング調査員の主観により、偏りのないよう性別や幅広い年代層へ協力を呼び掛けたところ、おおむね、男女均等及び幅広い年代から回答を得ることができた。

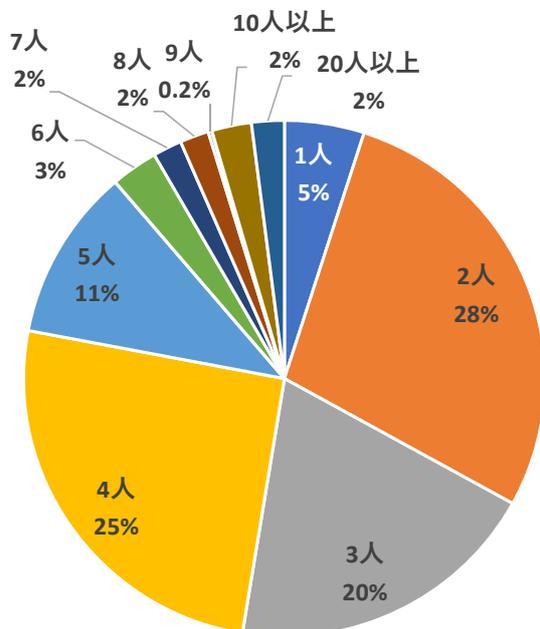


③回答者の年代

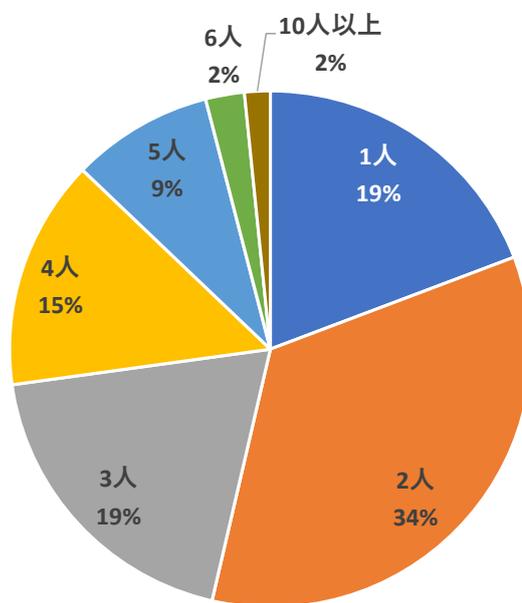


④旅行人数

- ・旅行に同行している人数を伺ったところ、市内観光施設では2人～4人組が多く、那覇空港モノレール駅では1人～3人組が多くみられた。
- ・市内観光施設では、僅かであるが観光バスを利用した団体旅行客からも協力を得ることができた。



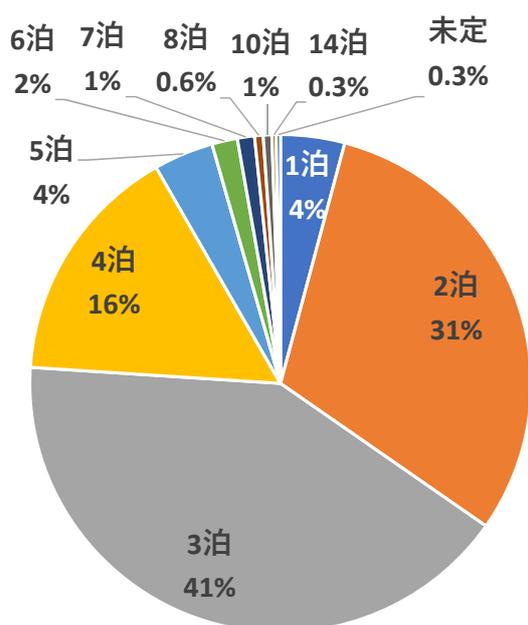
市内ヒアリング



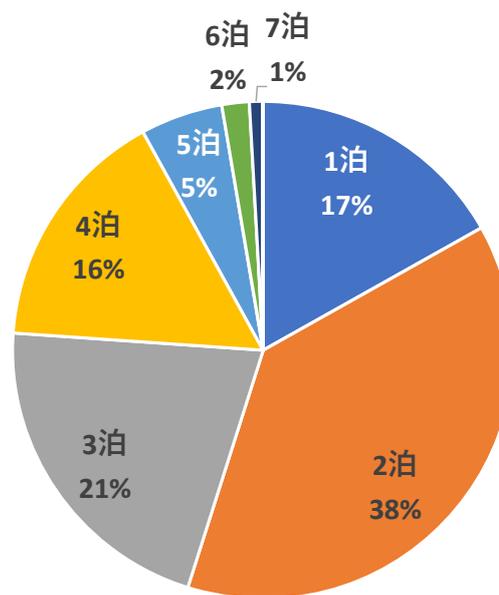
市外ヒアリング

⑤宿泊日数

- ・市内観光されている方は、2泊～3泊と回答した方が多く、市外で回答された方は1泊～3泊が多かった。



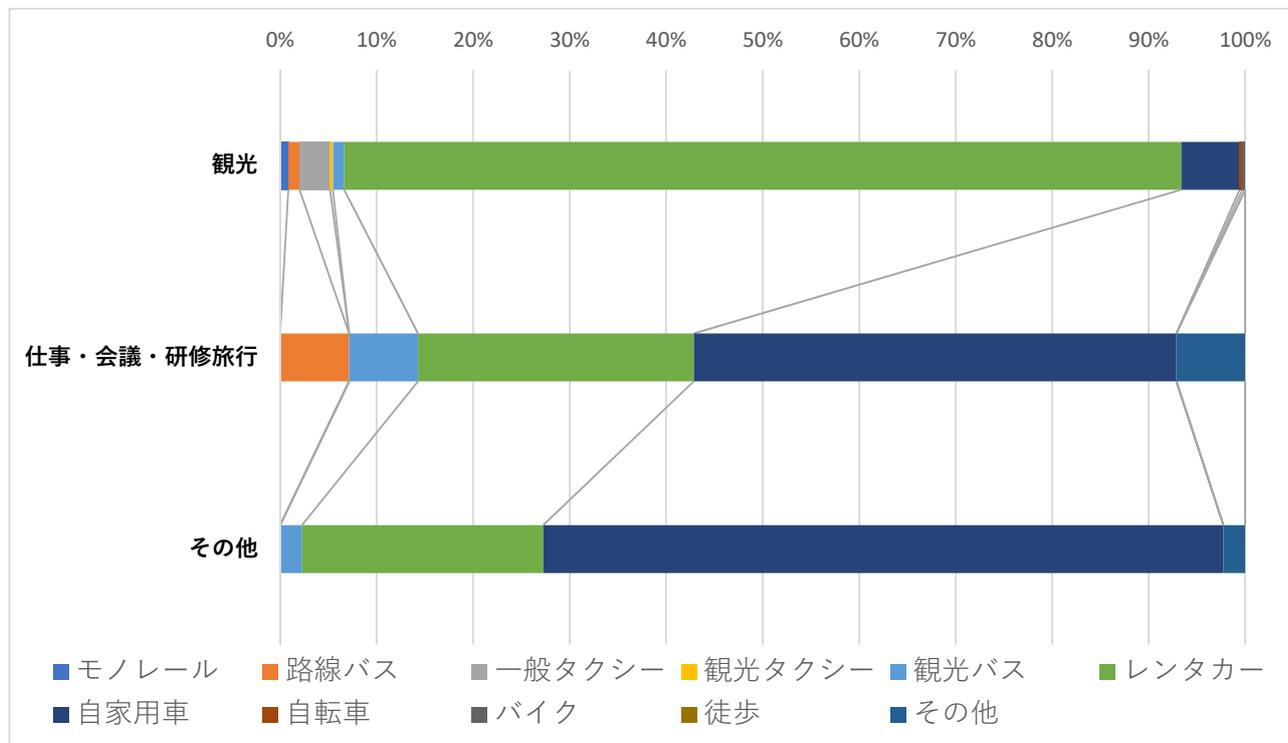
市内ヒアリング



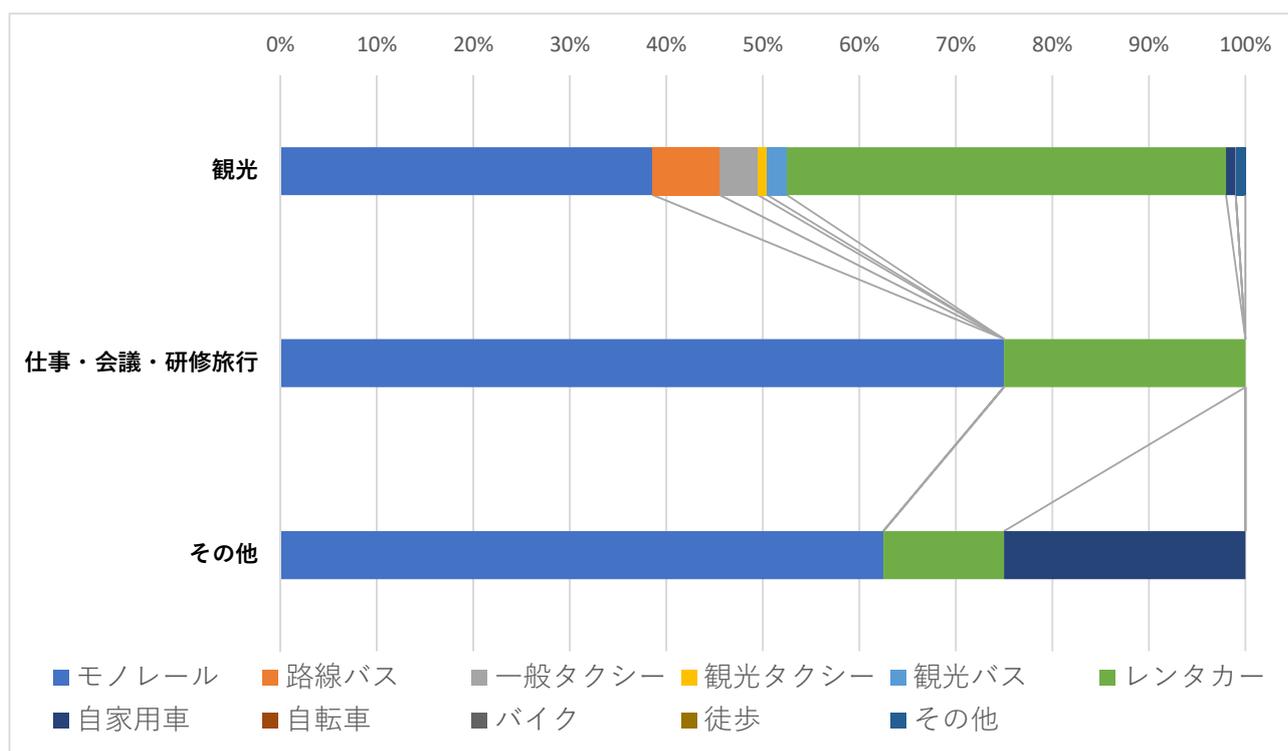
市外ヒアリング

⑥旅行中の主な交通手段

- ・市内観光客で観光を目的としている方々の移動手段のほとんどがレンタカーまたは自家用車（県内在住者）移動と回答した。
- ・那覇空港モノレール駅構内でヒアリング調査を実施したことから、市外観光客の回答のほとんどがモノレールと回答しているが、併せて路線バスを利用すると回答した方も一定数いた。



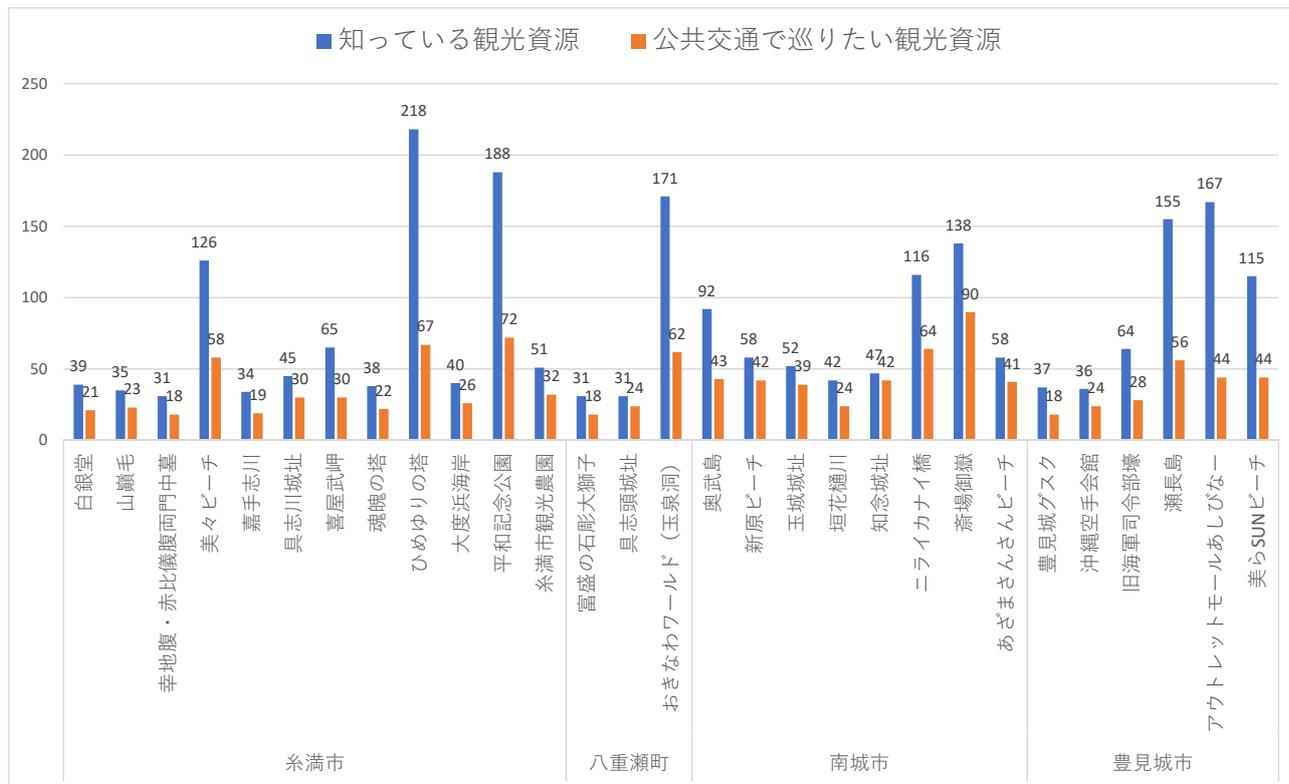
市内ヒアリング



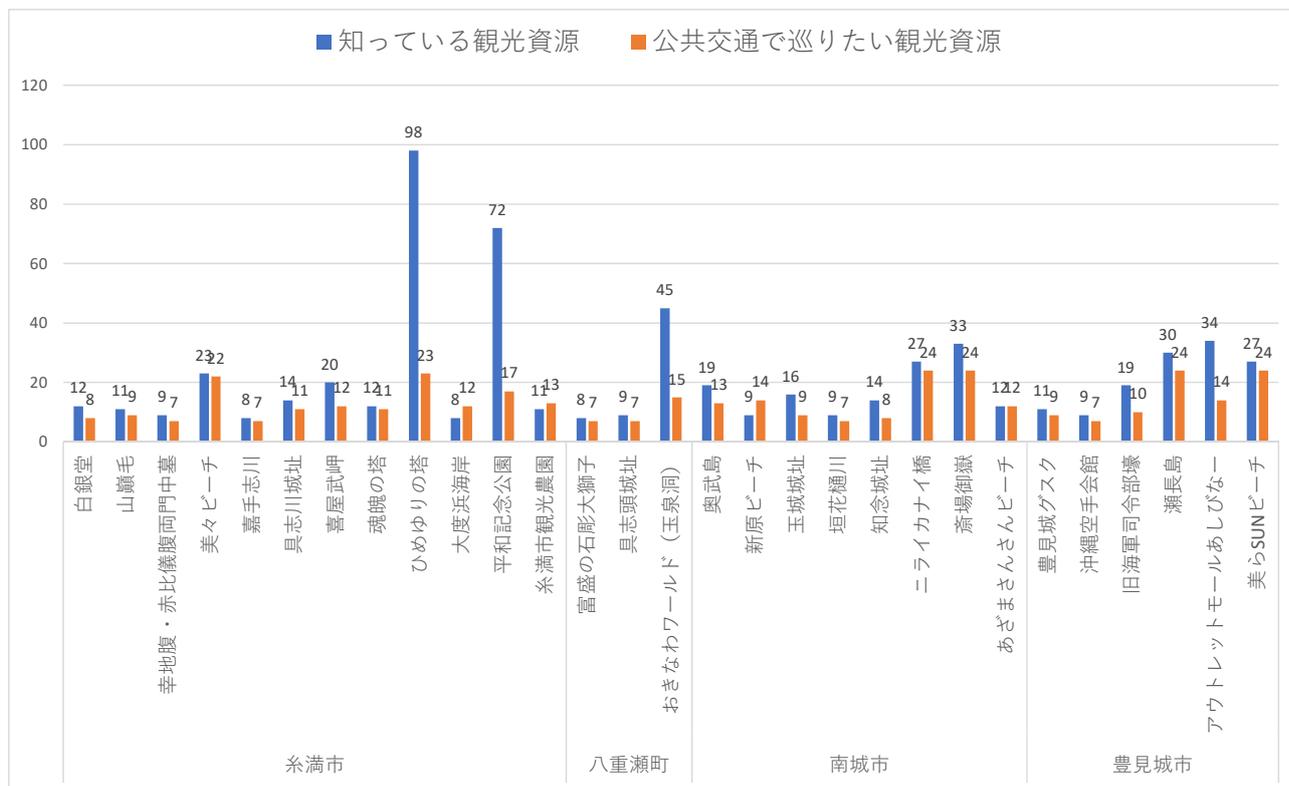
市外ヒアリング

⑦南部地域の観光資源について

- 南部観光資源について、糸満市、八重瀬町、南城市、豊見城市の観光資源を地図と写真で位置を示して、認知度と公共交通で巡ってみたいか伺った。
- 全29箇所の内、最も認知度が高かったのは、ひめゆりの塔、次いで平和記念公園であった。

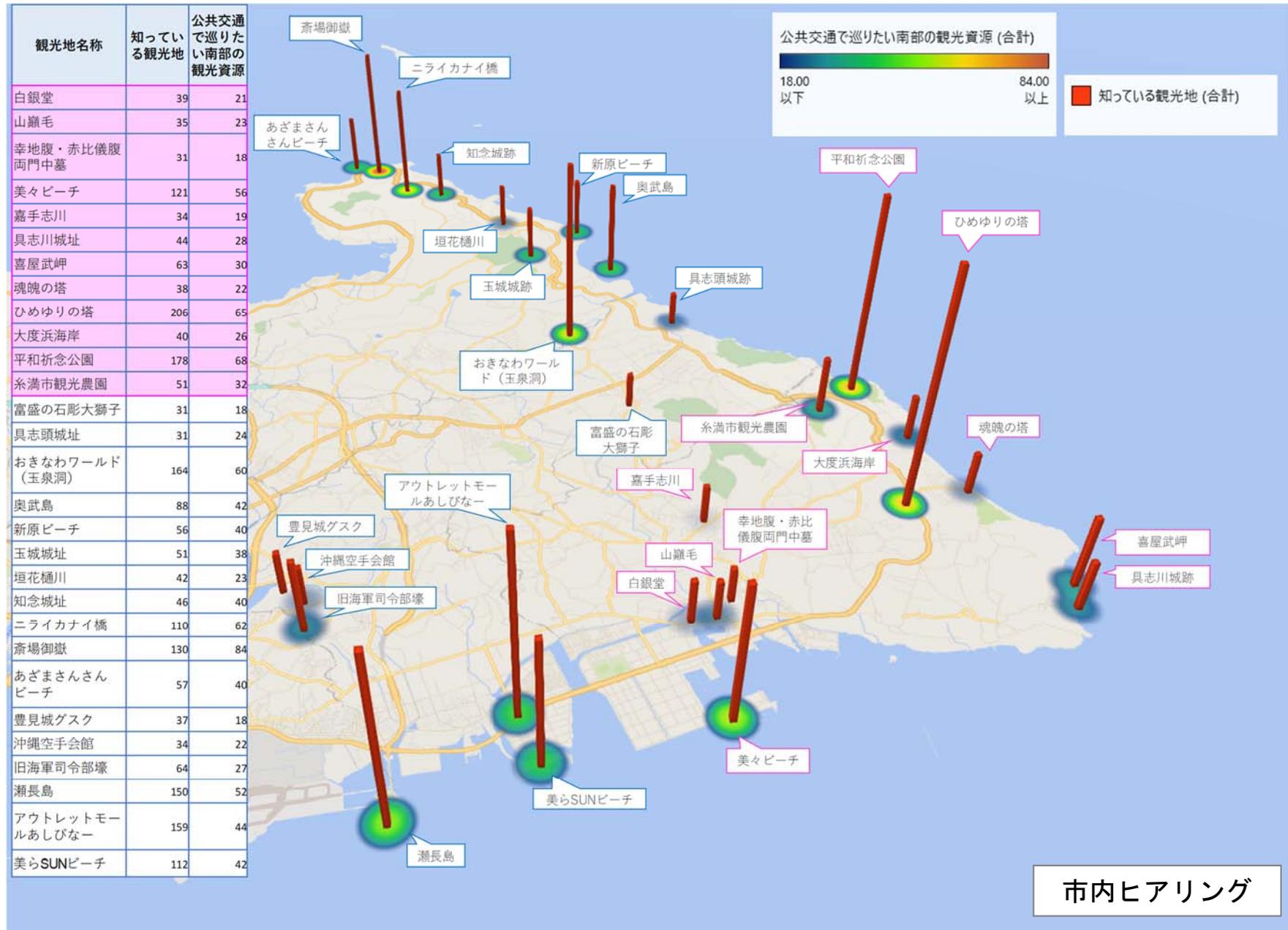


市内ヒアリング

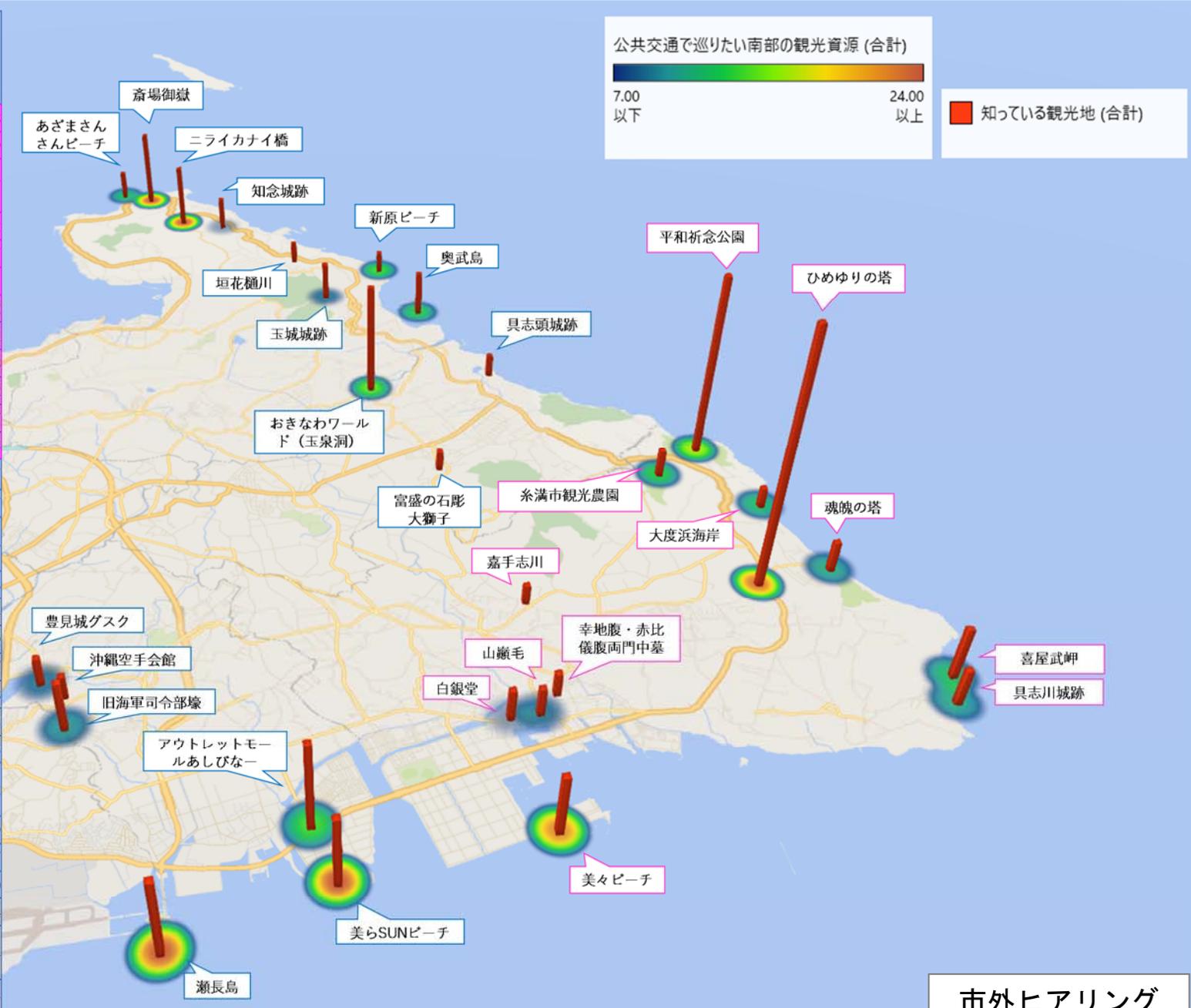


市外ヒアリング

・上記集計結果を地図に整理したものを以下に示す。



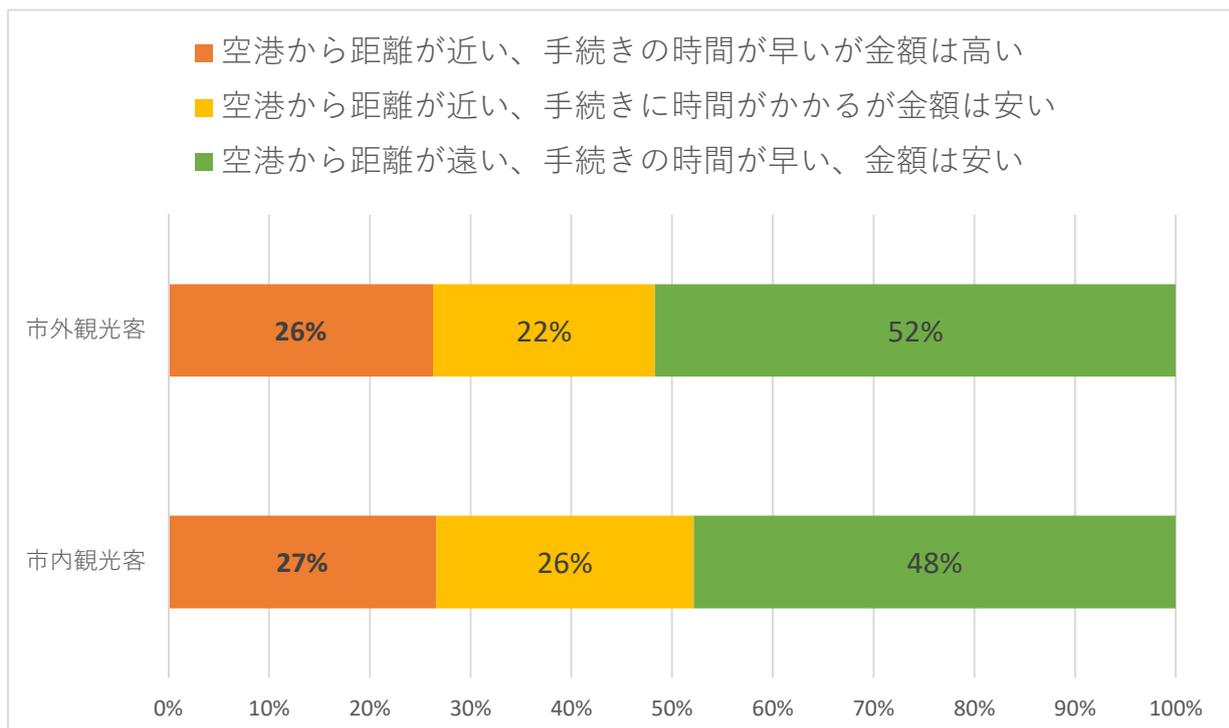
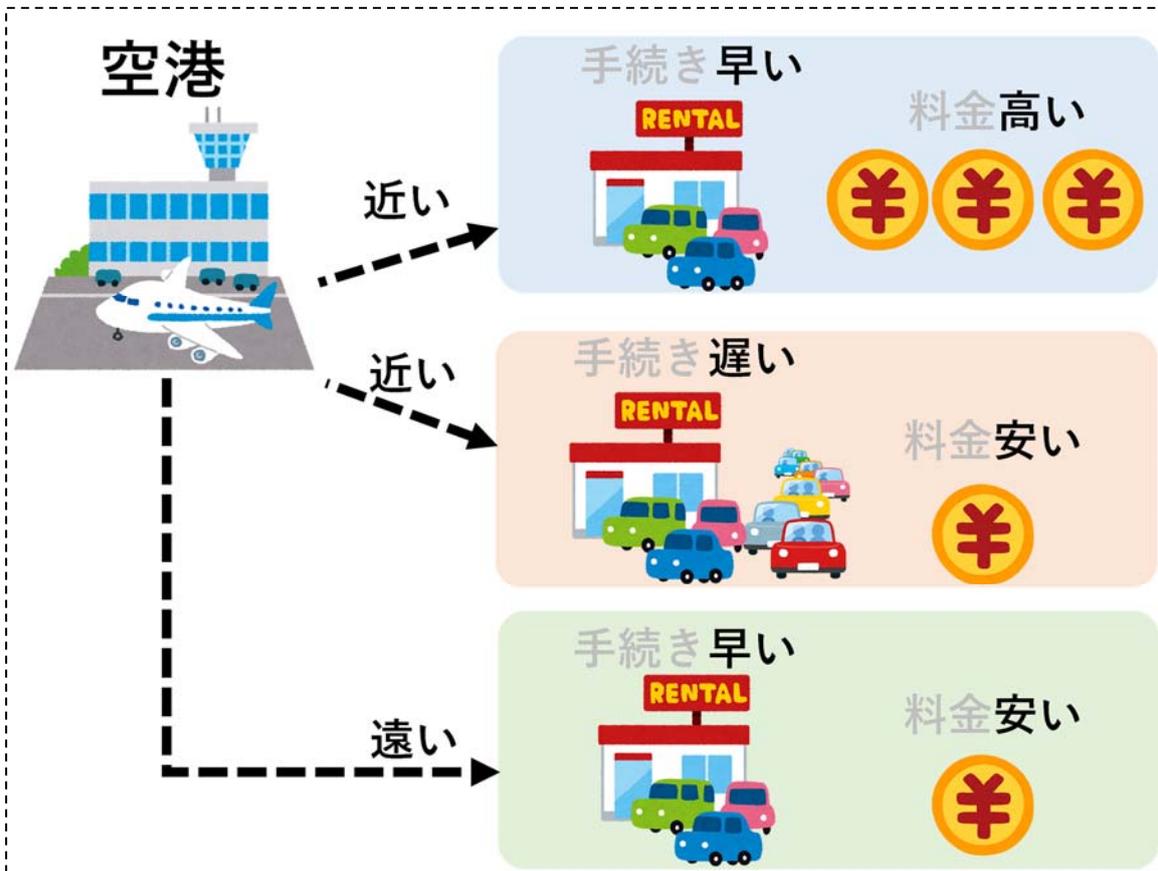
観光地名	知っている観光地	公共交通で巡りたい南部の観光資源
白銀堂	12	8
山巖毛	11	9
幸地腹・赤比儀腹 両門中墓	9	7
美々ビーチ	23	22
嘉手志川	8	7
具志川城址	14	11
喜屋武岬	20	12
魂魄の塔	12	11
ひめゆりの塔	98	23
大度浜海岸	8	12
平和祈念公園	72	17
糸満市観光農園	11	13
富盛の石彫大獅子	8	7
具志頭城址	9	7
おきなわワールド (玉泉洞)	45	15
奥武島	19	13
新原ビーチ	9	14
玉城城址	16	9
垣花樋川	9	7
知念城址	14	8
ニライカナイ橋	27	24
斎場御嶽	33	24
あざまさん さんビーチ	12	12
豊見城グスク	11	9
沖縄空手会館	9	7
旧海軍司令部壕	19	10
瀬長島	30	24
アウトレットモー ルあしびなー	34	14
美らSUNビーチ	27	24



⑧ レンタカーを借りる際の優先度（新ターミナルのレンタカーステーション利用可能性）

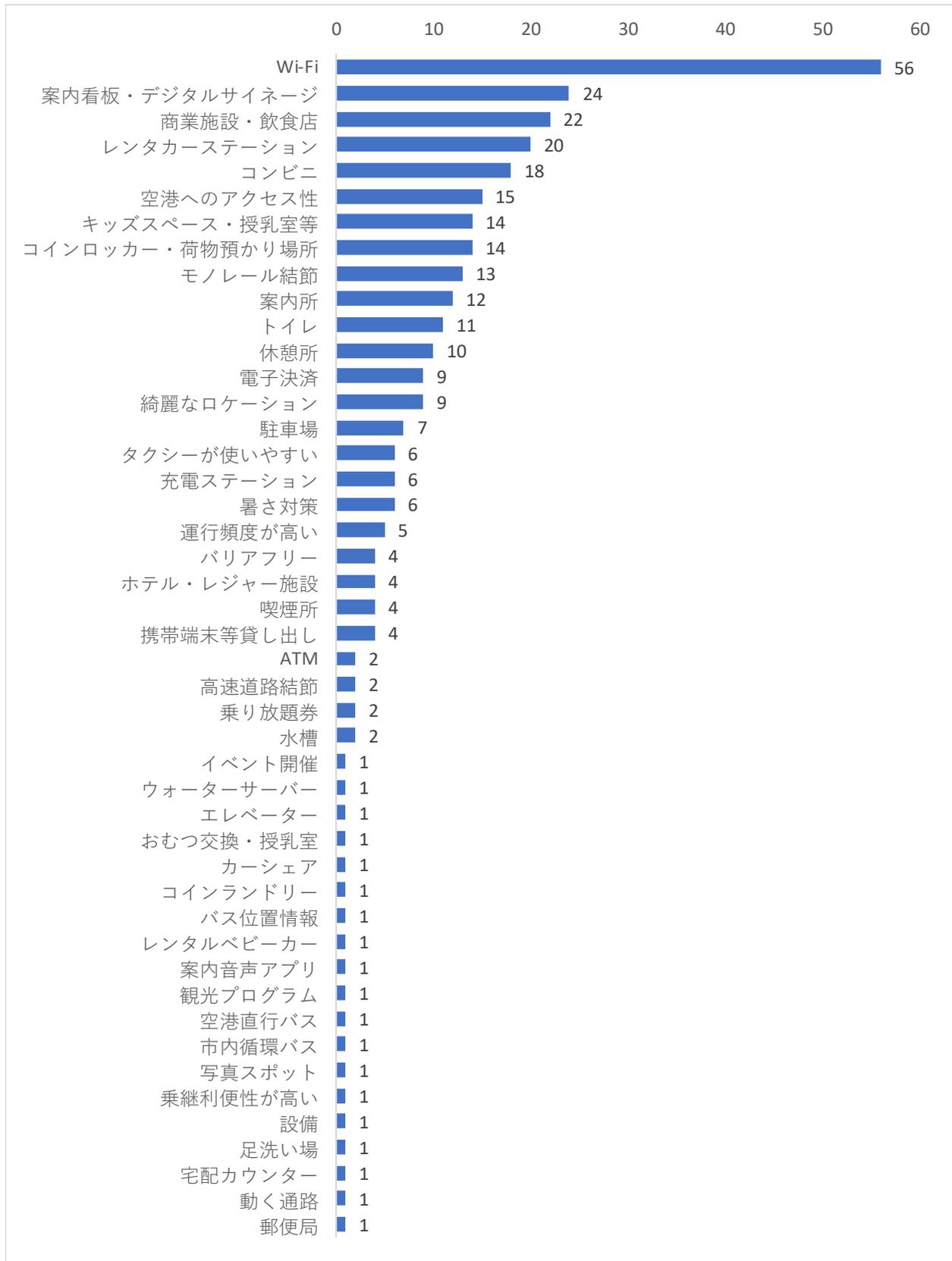
- ・市内外観光客へ、レンタカーを借用する際に優先する視点を下記のパネルの3つの営業所のタイプ案から選択してもらった。
- ・結果として、両者とも空港から距離は遠いが、手続きが早く利用金額が安いことを優先したいとの回答が最も多かった。

（参考：ヒアリング時に提示したイメージ図）



⑨交通結節点の便利な機能

- ・回答者へ他の観光地の駅や空港等で便利または良いなと思った機能を自由意見で伺った。
- ・回答内容を項目毎に集計した結果を下記に示す。

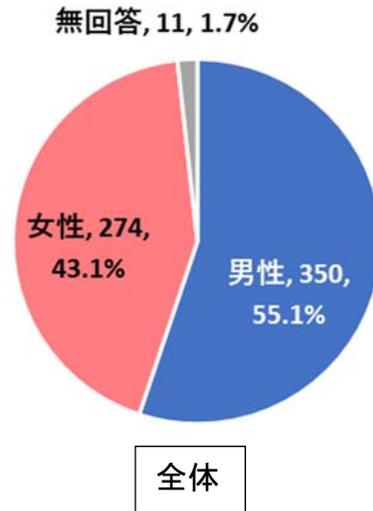


3) 高校生アンケート

【生徒向け（回収数 = 635）】

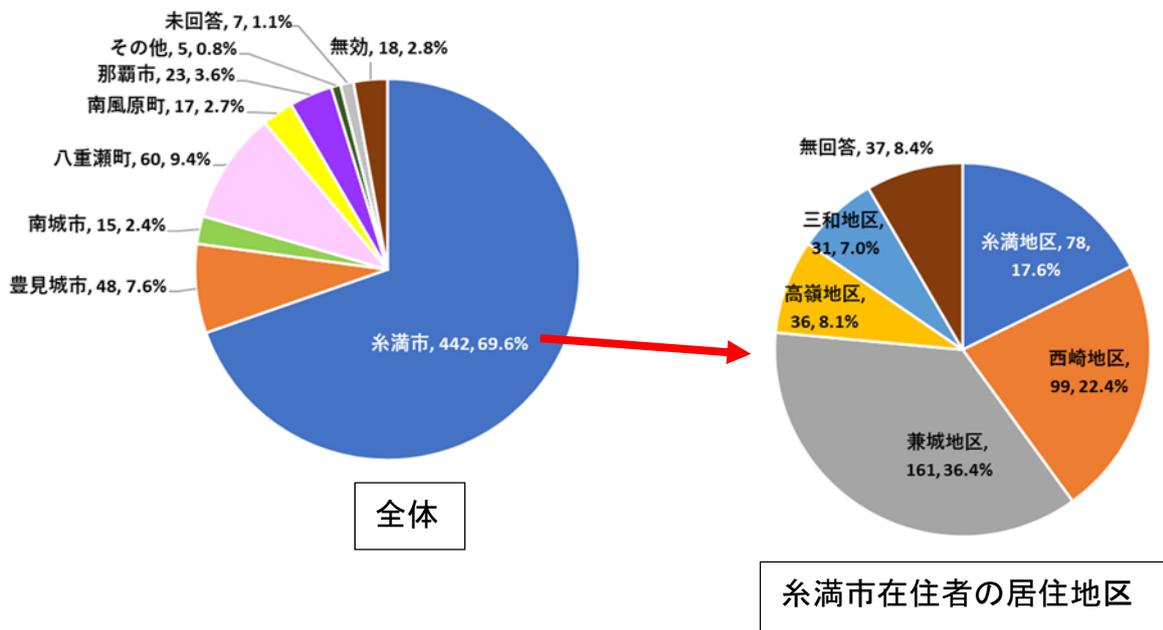
① 回答者の属性調

- ・回答者の属性として、男子が 55.1%、女子が 43.1%であり、男子の割合が高かった。



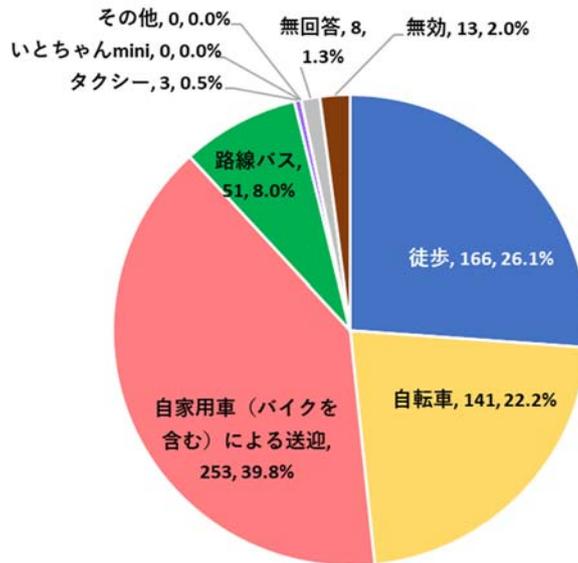
② 居住地域

- ・糸満市内在住者の割合は 69.6%で、糸満市外の生徒は 26.5%であった。
- ・糸満市内在住者の居住地区としては、兼城地区が 36.4%で最も多かった。

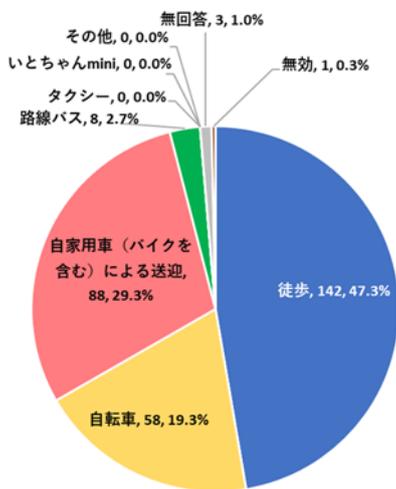


③ 高校生の登校時の主な移動手段

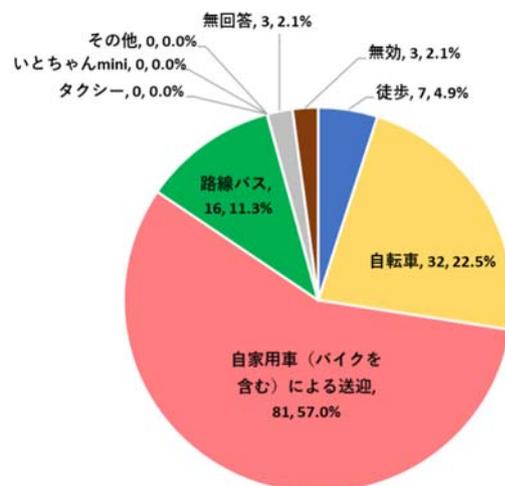
- ・全体として、「自家用車（バイクを含む）による送迎」が最も多く 39.8%であり、「路線バス」利用者は 8.0%であった。
- ・市内から市内の高校へ通学する生徒に関しては、「徒歩」が最も多く 47.3%であり、「路線バス」利用者は 2.7%であった。
- ・市内から市外の高校へ通学する生徒に関しては、「自家用車（バイクを含む）による送迎」が最も多く 57.0%であり、「路線バス」利用者は 11.3%であった。



全体



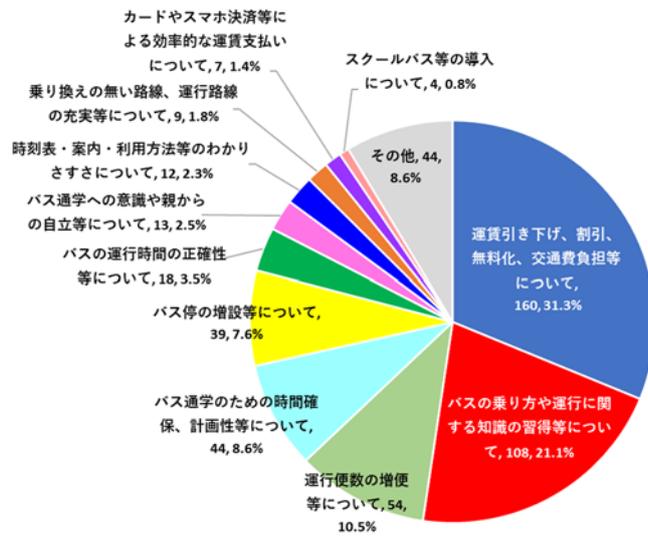
市内から市内の高校への通学



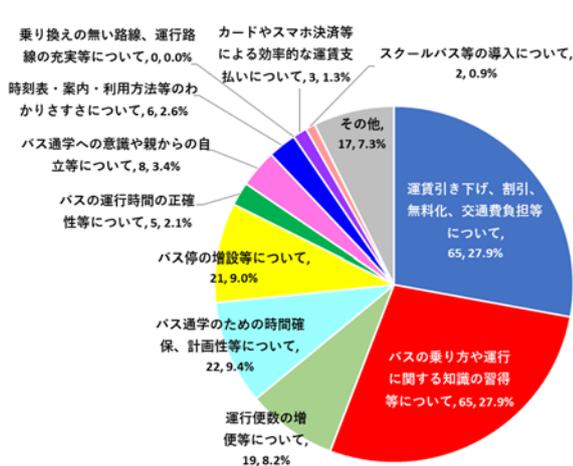
市内から市外の高校への通学

④主に自家用車送迎で通学している生徒が、バス通学するために必要なこと(高校生の意見)

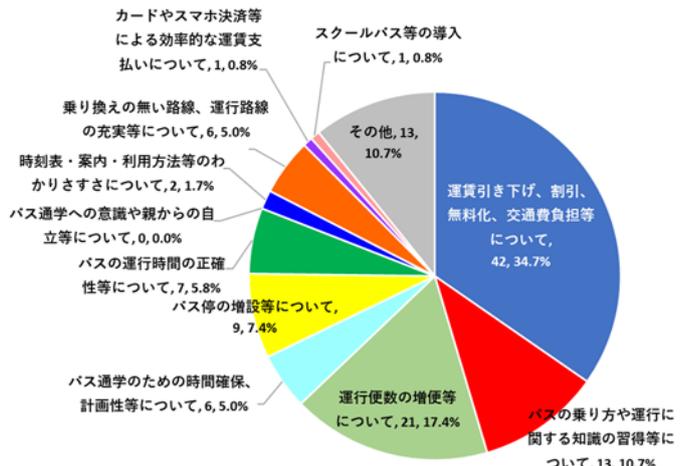
- 全体として、「運賃引き下げ、割引、無料化、交通費負担等について」の意見が最も多く 31.3%、次に「バスの乗り方や運行に関する知識の習得等について」の意見が 21.1%であった。
- 市内から市内の高校へ通学している学生の意見は、全体と比較して、「バスの乗り方や運行に関する知識の習得等について」、「バス通学のための時間確保、計画性等について」、「バス停の増設等について」の意見の割合が大きくなっている。登校時の主な移動手段の結果からもわかるように、市内から市内の高校へ通学する生徒においては、登校時にバスを利用している生徒が少ないことから、通学に利用できるバスの情報や利用方法の周知等が課題であると考えられる
- 市内から市外の高校へ通学している学生の意見は、全体と比較して、「運賃引き下げ、割引、無料化等について」、「運行便数の増便等について」、「乗り換えの無い路線、運行路線の充実等について」の意見の割合が大きくなっていることから、現在、バスを利用したくても利用できない又は利用しづらいと感じている生徒が多いと考えられる。通学時の移動手段を自家用車送迎から路線バスに転換するには、バスのサービス水準の向上が課題であると考えられる。



全体



市内から市内の高校への通学



市内から市外の高校への通学

⑤バスを利用する時の交通費の負担金額について

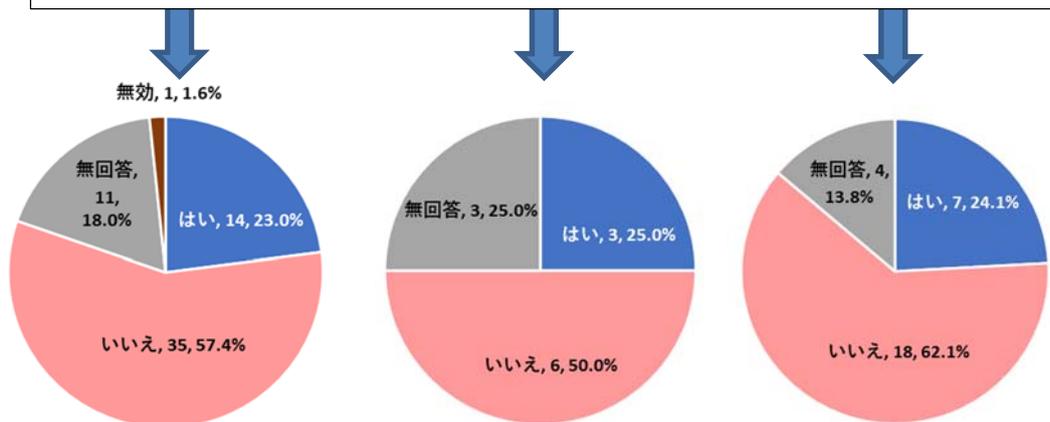
- ・バスを利用する時の交通費の負担金額については、市内から市外の高校へ通学している生徒における負担金額が多い結果となった。
- ・市内から市外の高校へ通学している生徒は、交通費を自分で負担する金額は平均で約 4500 円／月であり、市内から市内の高校へ通学している生徒が自分で交通費を負担する金額の約 5 倍である。
- ・通学交通費を自分で負担していると回答した生徒の内、アルバイトで稼いだお金を交通費に充てていると回答した生徒は、市内から市外の高校へ通学している生徒と市内から市内の高校へ通学している生徒、どちらも 25%程度の割合で大きな差異は無かった。

※その他の負担において、具体的な回答は 1 件であり、「生活保護」で 10,000 円／月との回答であった

【全体】

バスを利用する時の交通費の負担金額 (円／月)	全体			市内から市外の高校への通学			市内から市内の高校への通学		
	保護者負担	自分で負担	その他	保護者負担	自分で負担	その他	保護者負担	自分で負担	その他
mini	100	100	600	160	100	600	210	160	2,000
MAX	30,000	25,000	10,000	30,000	25,000	600	20,000	2,000	10,000
平均	5,279	2,324	3,600	6,377	4,467	600	3,395	895	6,000

自分で交通費を負担する生徒について、アルバイトで稼いだお金を交通費に充てているか？



⑥通学交通に関する意見・要望等

- ・市内から市内の高校へ通学する生徒に関しては、「公共交通の料金について」の意見が最も多く 5 件であった。なお、保護者においても生徒と同様に「公共交通の料金について」の意見が最も多く 2 件であった。
 - ・市内から市外の高校へ通学する生徒に関しては、「バスの便数について」の意見が最も多く 19 件であった。
 - ・市内から市外の高校へ通学するお子さんのいる保護者に関しては、「スクールバスについて」並びに「公共交通の料金について」の意見が最も多く 3 件であった。
- ・市内から市内の高校へ通学する生徒の意見

【公共交通の料金について】

意見内容
高い
全部無料がいい
もっと安くしてくれ
バス賃を下げたい
無料にして、ライカムとかパルコシティまで行けるシャトルバスが欲しいです。

【バスの便数について】

意見内容
もっと登校時間のバスの本数を増やしてほしいです

【バス路線について】

意見内容
まつの木通りにバスが通るようにしてほしい。

【バスの待合環境について】

意見内容
座波のバス停に屋根とかつけてほしい

【その他の意見について】

意見内容
まつの木通りに街灯をつけてほしい。
糸満市に高速道路ができたらいいなと思います。また、モノレールもつなげてほしいです。
道をもっと広く事故が起こりにくい町に
歩いてくる時暑いです
エアコンつけて

・市内から市内の高校へ通学するお子さんを持つ保護者の意見

【公共交通の料金について】

意見内容
学生ですし無料又は一回 100 円とかにしてくれると利用も考えます。
交通費の援助があると助かります。

【スクールバスについて】

意見内容
路線バスを利用して通学する地域(特に高校)は、家庭の年間負担も相当なものであると思います。運行時刻等を熟慮して、学校又は、糸満市が運営する送迎バスが実現できることを熱望します。

【バス路線について】

意見内容
まつの木通りにバスの路線を入れて欲しい

【バス停について】

意見内容
バス停を増やして欲しい

・市内から市外の高校へ通学する生徒の意見

【バスの便数について】

意見内容
便数、本当に多くして下さい
1 時間に 1 本しかバスがないのもっと増やしてほしい
バスの来る本数を増やしてほしいのと、時間どおりにバスが来てほしい
バスを増やしてほしい。時間どおりにきてほしい (いつバス停にいけばいいのかわからない)
バスの本数を増やして、30 分おきくらいに来てほしいです
6 時 51 分発のバスしか近くになく、できるだけ遅れないようにはしたいが、あと 1 便でもいいので増やしてほしいです。(新島バス停)
向陽高校などとなりの市町村へ行くバスの便を増やしてほしいです
自分の家から、高校行きのバスの通るバス停まで 30 分近くかかるので、バス停をもう少し増やしてほしい
通学に設けられているバスの本数をなるべく増やしてほしい。現在→1 時間に 1 本。
バスの本数を増やしてほしい (朝の登校する時間)
向陽高校は最終下校 18:45 なので、その時間帯にバスがほしいです。乗り遅れたら 19:30 まで待たないといけないからです
バスの本数を増やしてほしいです
バスの系統と本数を増やしてほしい。特に 81 番 (本数を)
82 番の本数を増やしてください。(特に 18 時くらいの本数)
向陽高校を通るバスの数を増やしてほしい
朝 1 本、夕方も 1 本しかバスがないので、もっと増やしてほしいです
81 番のバスの運行が少ないと思う
バスの通る回数を増やす
81 番の本数を増やしてほしい

【公共交通の料金について】

意見内容
学生は無料にしてください
料金を下げて欲しい。81 番の本数を増やしてほしい
バス賃が高い
バスの運賃を低くしてほしい
バスを割引きにして下さい
バス代をなるべく無料にしてほしい
行きだけで 1 ヶ月 30 日だとすると 9000 円かかって帰りも合わせると 18000 円になるので、安くしてください。(高校バイト禁止なので)
乗り放題のものをつくってほしい (バス)。

【バスの運行時間について】

意見内容
バスの時刻通りに来ることが少ないので、せめて時刻通りじゃなくても 5 分以内にはきてほしいです
バスのくる時間が早すぎるので、8:10 程度にくるよう調整してほしい
賀数のバスの時間が通学のときの、7:06 分をなんとかしてほしい
バスの来る時間が遅い
時間

【バス路線について】

意見内容
バス 1 本で高校まで行けるようにしてほしい

【スクールバスについて】

意見内容
スクールバスがあったらいいと思う！

【いとちゃん mini について】

意見内容
いとちゃん mini は足りてないし、おわるのが早すぎると思います。

【その他の意見について】

意見内容
道をきれいに整備してほしい
道をキレイにしてほしい
道をきれいにしてほしい (でこぼこしている)
登校時間をのぼす
信号など一時停止のところは、しっかり止まり、けがをしないように通学する

・市内から市外の高校へ通学するお子さんを持つ保護者の意見

【スクールバスについて】

意見内容
スクールバスがあったら便利だと思います。
学校ごとの通学バスが、あれば助かります。 難しいとは思いますが。
バスの便が少ない地域には、スクールバスが必要ではないかと思ひます。朝の1便しかないのは、あまりに不便です。また休日にも部活などありますので是非検討して頂きたいと思ひます。夏休みも学校に行くことが多いのに、夏休み期間は運行しないので、本当に困っています。 便が少ないので乗り遅れたりしたら遅刻になるし、子供の勉強が遅れる事につながり故意的に遅刻しているわけではないのに学校評価につながるのではないかと心配です。夫婦共働きで夜勤などがあり、内地から来ていますので、他に送迎する人がいません。路線の見直しを是非お願いします。

【公共交通の料金について】

意見内容
料金の補助等
運賃も学生割引があれば家計も助かる。
オキカの定期 期限をなくして欲しいです。毎日使う訳では無いのでお得感がありません。

【バス路線について】

意見内容
車では、20分なのに、バスで帰ると乗り換え待ちで1時間半後にしか家に到着しない。毎日の送迎も難しく、どうか、路線を増やす等を切に願ひます。
同じ学校だが兄妹で帰宅時間が違う。路線が増えてもらえばバスをもっと利用する。

4) 住民向けワークショップ

①ワークショップの内容

第1回ワークショップでは、参加者に糸満市の現状と課題を紹介し、市民アンケートの結果を地区別分析したものを見たとうえで、自身が住んでいる地区の現状を把握してもらう。その上で、住民として将来の公共交通に「求める役割」を伺った。

第2回ワークショップでは、地域公共交通が担う役割を踏まえ、2つのテーマ「公共交通弱者が移動しやすい理想的な公共交通網とは」、「市外へマイカーで移動している人を公共交通に転換するには」を討議した。

また、真栄里地区に計画されている新交通ターミナルにどのような機能を付したら活性化するか、アイデアを出し合った。

②参加者の意見

(交通結節点に対する意見)

- 中心市街地、交通ターミナル、拠点集落等、それぞれの拠点の役割に応じた交通結節点を創出
 - ・ 拠点集落は、いま拠点の場所をがちがちに決定するのではなく、おおまかな位置を決め、役割や機能を決めていく方が良い
 - ・ たとえば、新宿バスタはターミナルに商業施設ができて、宿泊施設が併設し、観光資源としても発展した
 - ・ 新交通ターミナルに人が多く集まる機能がれば、派生的に拠点集落の発展するのではないか
 - ・ SNSを活用してもっと情報発信して、若い人にも知ってもらったほうが良いと思う
 - ・ 糸満市の公共交通は、市街地と観光地がまったくリンクしていない
 - ・ バスターミナルが大きな点となり出発点になると良い。
- 人が多く集まる（機能がある）新交通ターミナルの整備

新交通ターミナルにあったら良い機能案 (Aグループ)

避難所	本屋さん	スーパー	ATM コーナー	ネット カフェ	建設施設	ジム
ビジネス ホテル	親子が遊べる 場所 (Like a ぎのわん道の 駅)	地元の人が 働く場所	周遊バス (買い物出張バ ス)	民間による トータルデ ザイン	環境負担軽 減を 数値化	コンビニ
モノレール						

新交通ターミナルにあったら良い機能案 (Bグループ)

資料館 ジョン万次郎 南山城	屋上活用	イベント広場 (例 パレット前 福岡の…)	かわいいバス 二階建てバス	診療所 病院	ショッピング モール	サンセット カフェなど
モノレール の停留所	バスターミ ナル 屋根	企業施設 ホテル ラウンジ	映画館	ジム シャワー ルーム	橋を架ける	川を渡る 水上バス
サンセット が見える配 置	子供の為の 施設 保育園	高齢者 施設	役所 銀行	会議室を作 る	多目的にす る	展望スペー スがほしい
露店用 水道設置	自転車 ロード設置	糸満らしい オブジェ・サ パニ・エーク	避難所 社協等 (5F以上?)	防災 と 福祉	建物を 今風に!	北谷の市民 駐車場 みたいに
ホテル						

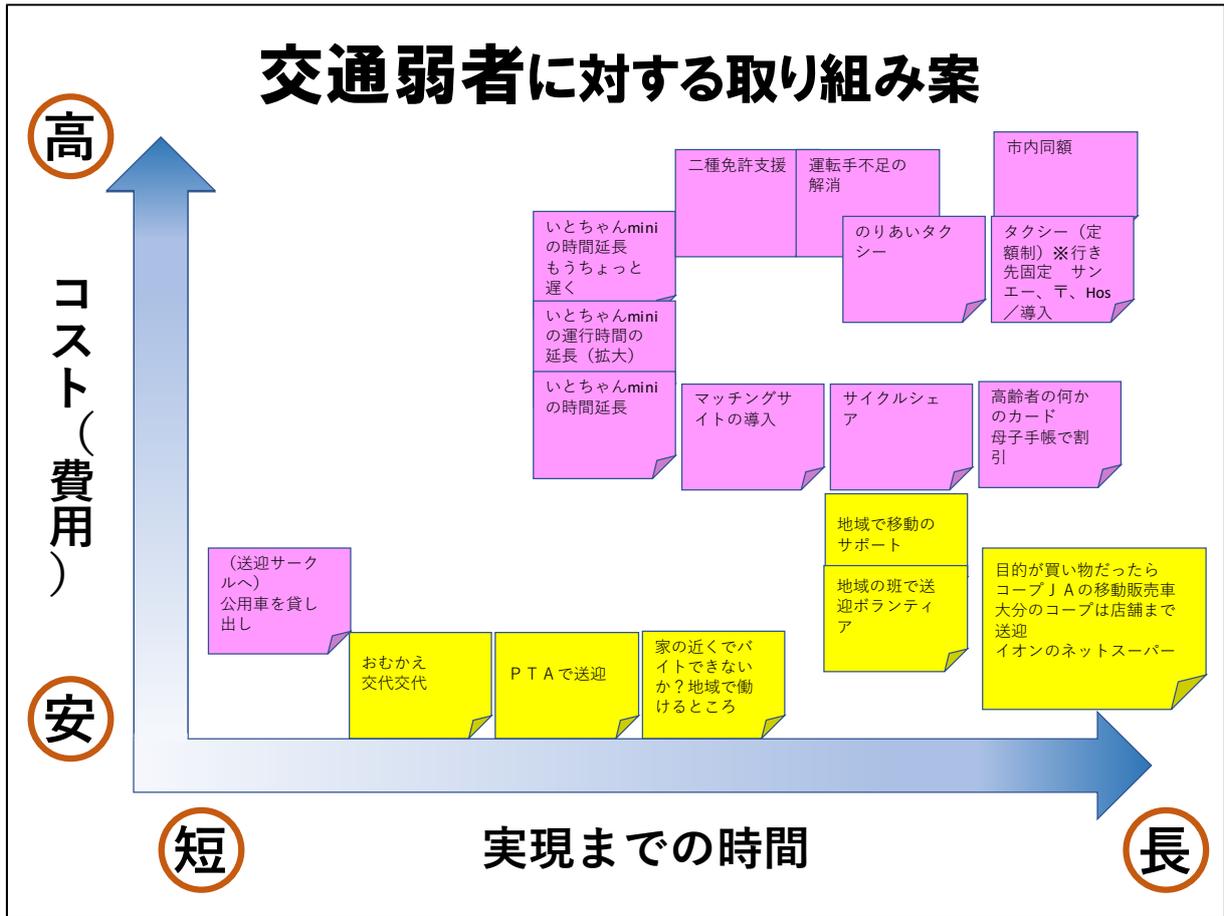
(支線軸に対する意見)

- 免許がなくても生活に必要な移動が確保できる交通網の形成
 - ・ 免許返納しても移動しやすいまちになってほしい
 - ・ 高齢者支援の仕事をしているが、移動したいが足がなくて困っている声が多く集まっている
 - ・ 移動できないから買い物や娯楽に行くことができない
 - ・ 結果として介護申請して通所する等、福祉サービスを利用している
 - ・ 公共交通を充実させることで、元気な高齢者が増え、介護保険料の減少につながる

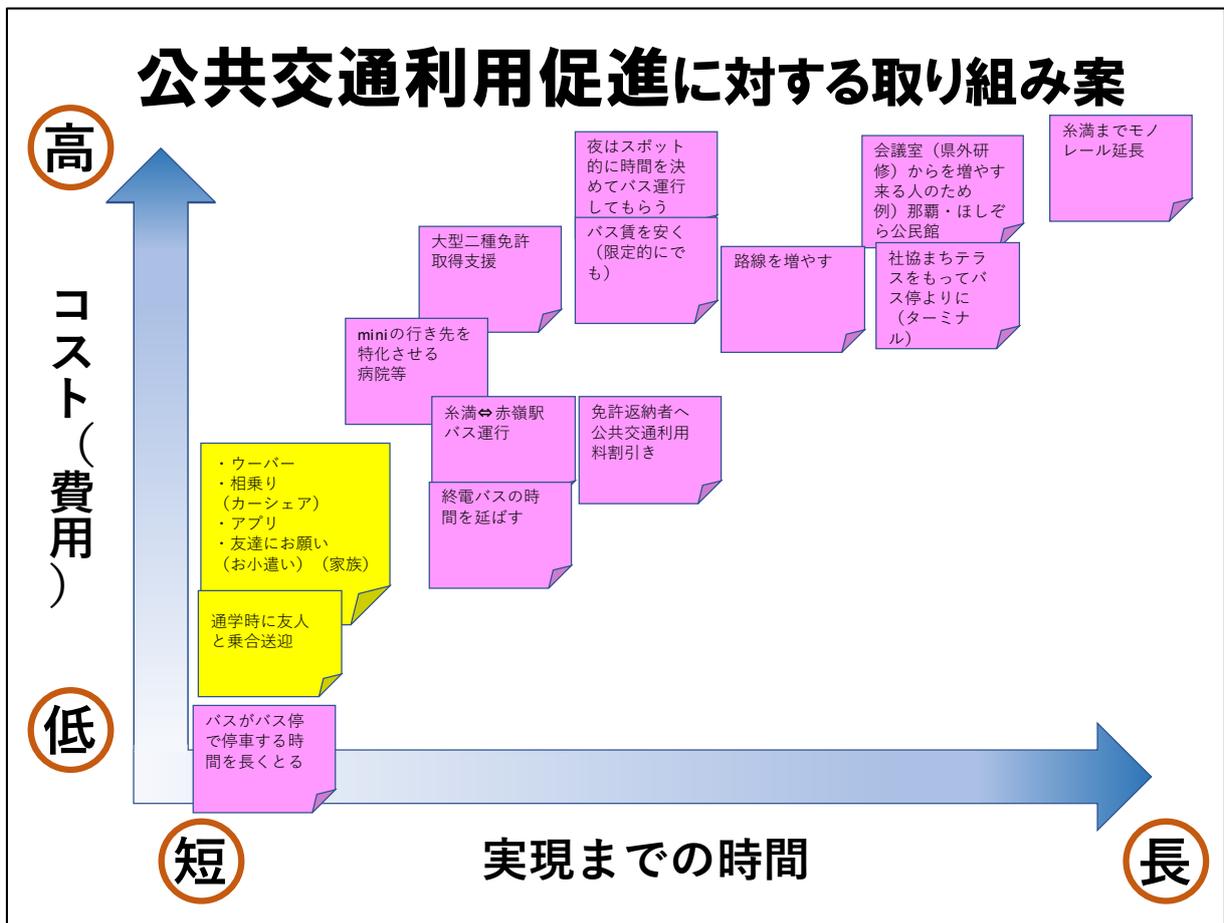
(利便性・サービス水準に対する意見)

- 市民・観光客に向けた公共交通の情報や利用方法を積極的に発信
 - ・ 公共交通利用体験会を開催する等、市民が公共交通を使うきっかけを作ってはどうか
 - ・ バスを乗った時になんで本数が少ないのか、行ける場所が少ないのかと感じたことがあったが、理由を知れて納得できた
 - ・ 照屋に住んでいるが、喜屋武地区等、糸満市の南側の地域は交通が不便であることを初めて知った
 - ・ 計画の内容や予定、公共交通に関する情報を積極的に発信してもらいたい
 - ・ 充実させるには市民の方々が公共交通にお金を入れることを良しとするような情勢や意識改革が必要である。そのためには公共交通の勉強ができる機会を増やしていかないといけない。
- 市民・観光客が利用しやすい新制度・新システムの導入
 - ・ 全島路線バス使い放題券のように、市内を周遊するチケットがあると良い
 - ・ 運転手不足や利用者が減っている課題も、積極的に自動運転の導入や IT 化を推進して解決してもらいたい
 - ・ 学生時代はエコルカードという定期券があり、年間どれだけ乗っても乗り放題というシステムがあった(学生、高齢者が使える)
 - ・ 市民専用の公共交通定期券、乗り放題システムがあればよい
 - ・ 観光客に対しては、タクシーを活用し、観光資源を周遊する仕組みを検討してはどうか
 - ・ 20年後、若者が糸満市内で働き、産み育てる街にするには、公共交通の手段、手軽なバスを良くしないと活性化しない。

●市民、行政、事業者協働による交通弱者対策の検討、実施



●市民、行政、事業者協働による公共交通利用促進策の検討、実施



(3) ニーズ調査結果のとりまとめ

4つの調査から抽出したニーズを下記に整理する。

調査項目	交通結節点 に対するニーズ	幹線軸 に対するニーズ	支線軸 に対するニーズ	利便性・サービス水準 に対するニーズ
市民 アンケート	<ul style="list-style-type: none"> ●交通結節点は日光や雨風を防ぐベンチを設置する等、待合環境を整備し、乗継利便性を向上 ●新交通ターミナルには市民駐車場等を整備し、乗継機能を充実 	<ul style="list-style-type: none"> ●那覇市中心市街地、豊見城市方面へのアクセス性向上 ●周辺市町村へのアクセス性向上 ●幹線に新交通システムを導入 	<ul style="list-style-type: none"> ●分散している移動需要（時間、目的、方向等の需要）に対応した交通網の形成 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民・観光客が利用しやすい運賃体系、運行頻度の見直し ●市民・観光客が利用しやすい新制度・新システムの導入 ●公共交通サービス水準向上のため、財政負担を増額
観光客 ヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> ●交通結節点には、観光客が情報収集しやすい機能を整備 ●豊見城市豊崎のレンタカーステーションのサービス水準と差別化を図れば、レンタカー発着拠点として活用可能 		<ul style="list-style-type: none"> ●市内を周遊観光できる交通網の形成 	
高校生 アンケート		<ul style="list-style-type: none"> ●市外向けの通学に係る交通費負担の低減の他、便数や路線等の利便性向上 	<ul style="list-style-type: none"> ●市内通学に係る自動車送迎が不要となるような交通網の形成 	
住民向け ワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> ●中心市街地、交通ターミナル、拠点集落等、それぞれの拠点の役割に応じた交通結節点を創出 ●人が多く集まる（機能がある）新交通ターミナルの整備 		<ul style="list-style-type: none"> ●免許がなくても生活に必要な移動が確保できる交通網の形成 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民・観光客が利用しやすい運賃体系、運行頻度の見直し ●市民・観光客に向けた公共交通の情報や利用方法を積極的に発信 ●市民、行政、事業者協働による交通弱者対策の検討、実施 ●市民、行政、事業者協働による公共交通利用促進策の検討、実施